

Panasonic

EV・PHEV 充電用 充電設備

総合カタログ

お得意先用

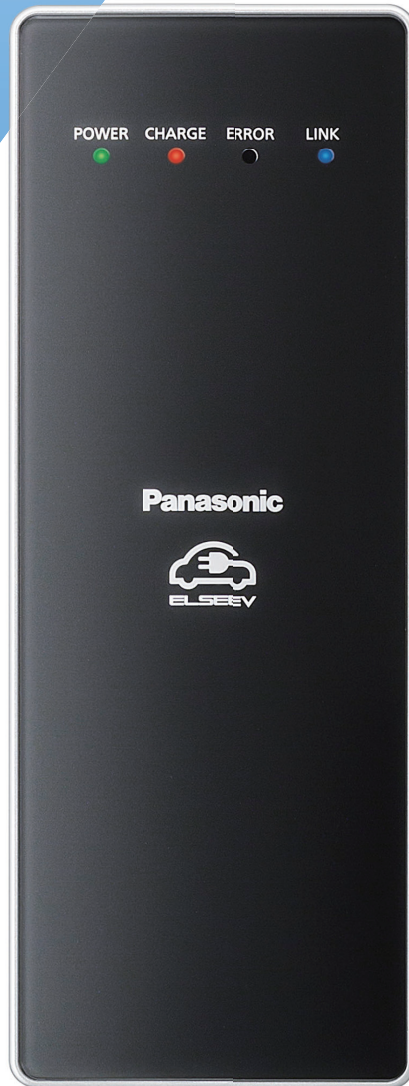
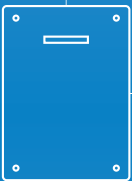
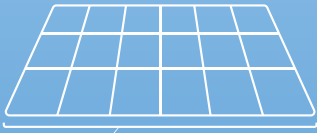
NEW



エルシーヴ

ELSEEV





ELSEEVとは

電気(electric)のEL、
見いだす・未来を見る(see)のSEE、
自動車(vehicle)のVから
「ELSEEV(エルシーヴ)」と名付けました。
電気で自動車の未来を見いだす
という意味をこめています。

For a better world From Japan, from you.

世界各国と足並みを揃え、
カーボンニュートラル（脱炭素社会の実現）に向け、足を踏み出した日本。
自動車についても、2035年までに国内の新車販売からガソリン車をなくし、
すべてをハイブリッド車や電気自動車などに切り替える方針をとっています。
今まさに、電気自動車（EV）や
プラグインハイブリッド自動車（PHEV）を
取り巻く環境が変わろうとしています。
パナソニックの充電設備ELSEEVと一緒に、
次なるステージへ進みませんか？





EV・PHEV充電設備 ラインアップ

単相AC 200V・100V用 (普通充電)

Mode3 タイプ (充電ケーブル搭載)					
	<p>EV・PHEV充電用 充電器 エルシーヴ ELSEEV ヘキア エス hekia S モードスリー Mode3</p>		<p>EV・PHEV充電用 充電ボックス エルシーヴ ELSEEV キャビ cabi モードスリー Mode3</p>		<p>EV・PHEV充電用 充電スタンド エルシーヴ ELSEEV パブリック public モードスリー Mode3</p>
	<p>壁面取付タイプ 機器連携タイプ※1</p> 	<p>壁面取付タイプ 標準タイプ</p> 	<p>壁面取付タイプ</p> 	<p>スタンドタイプ 標準タイプ 新 2023年12月発売</p> 	
おすすめの設置場所	パブリックエリア向け 公共施設や商業施設	プライベートエリア向け 住宅など	パブリックエリア向け プライベートエリア向け 公共施設や商業施設	パブリックエリア向け 公共施設や商業施設	
詳細ページ 施工情報	P.15 P.43	P.15 P.43	P.19 P.44	P.21 P.45	
拡張機能	AiSEG2と連携し、ピークコントロールが可能 ※ピークコントロールボックスとの組み合わせはできません。チャージメントと連携レジチャージと連携	—	(ピークコントロールボックスと組み合わせが可能) ※充電コントロール機能付のみ	—	
安心機能	CPLT機能 ※2	CPLT機能 ※2	CPLT機能 ※2 (対応車/非対応車切替方式) 漏電保護機能、鍵付ハンドル	CPLT機能 ※2 メカニカルキー	
表示機能	状態表示灯	状態表示灯	状態表示灯 手元表示灯	状態表示灯	
その他	—	—	充電電流設定 充電タイマー設定 (電源OFFタイマー機能) ケーブル収納可能	—	
EV充電用コンセント	—	—	—	—	
希望小売価格 (税抜)	<p>■6kW ()内はケーブル長 DNHA3611 (5m) 286,000円 DNHA3612 (7m) 346,000円 DNHA3613 (10m) 376,000円</p> <p>■3kW DNHA3311 247,000円</p>	<p>■6kW DNH326 221,000円</p> <p>■3kW DNH323 182,000円</p>	<p>■標準型 DNC321K 221,000円</p> <p>■充電コントロール機能付 DNC321PK 234,000円</p>	<p>■1充電 6kW ()内はケーブル長 新 DNE3612 (7m) 524,000円 新 DNE3611 (5m) 411,000円</p> <p>■2充電 6kW 新 DNE3622 (7m) 845,000円 新 DNE3621 (5m) 619,000円</p> <p>■1充電 3kW 新 DNE3312 (7m) 390,000円</p> <p>■2充電 3kW 新 DNE3322 (7m) 585,000円</p>	

※1 機器連携タイプには、有線LANが必要です。

※2 CPLT機能(コントロールパイロット機能): 普通充電設備と電気自動車とが確実に接続されたことを確認し、充電を開始。

(注) 車種によっては充電できない場合があります。

コンセントタイプ

EV・PHEV充電用 充電ボックス エルシーブ ELSEEV cabi		EV・PHEV充電用 充電スタンド エルシーブ ELSEEV mine		EV・PHEV充電用 カバ付 屋外コンセント		EV・PHEV充電用 屋外コンセント		EV・PHEV充電用 接地コンセント (露出用・機器用)	
壁面取付タイプ	壁面取付タイプ	スタンドタイプ	スタンドタイプ	壁面取付タイプ	壁面取付タイプ	露出・機器取付タイプ			
									
標準タイプ	ケーブル収納タイプ	シルバー シャンパンブロンズ ブラック		ホワイト シルバー シャンパンブロンズ ブラック	ホワイト ホワイト ホワイト ブラック				
パブリックエリア向け プライベートエリア向け	パブリックエリア向け プライベートエリア向け	プライベートエリア向け	パブリックエリア向け	プライベートエリア向け	プライベートエリア向け	機器組み込み用			
住宅・公共施設	住宅・公共施設	住宅など	公共施設や商業施設	住宅など	住宅など	機能門柱、駐車設備など			
P.23 P.46	P.23 P.46	P.25 P.47	P.27 P.48	P.29 P.49	P.31 P.49	P.33 P.49			
24時間式タイムスイッチ (Uオーダー) 漏電ブレーカ (Uオーダー)		200Vまたは100V コンセントユニットを 1個増設可能 (別売)		200Vまたは100V コンセントユニットを 3個まで増設可能 (別売)		-			
インターロック機構※3 錠付ハンドル		インターロック機構※3 ダイヤル錠		インターロック機構※3 メカニカルキー		簡易鍵 南京錠 (市販品) 錠旋可能			
手元表示灯 状態表示灯 (Uオーダー)		手元表示灯		位置表示灯 状態表示灯 手元表示灯		-			
-		-		-		-			
 (20A 250V) または  (15A 125V)	 (20A 250V) または  (15A 125V)	 (20A 250V) または  (15A 125V)	 (20A 250V)  (15A 125V) (別売)	 (20A 250V) または  (15A 125V)	 (20A 250V) または  (15A 125V)	 (20A 250V) または  (15A 125V)	 (20A 250V) または  (15A 125V)		
■200V用※4 BPE021□ 71,100円 ■100V用※4 BPE011□ 70,600円	■200V用※4 BPE221□ 106,600円 ■100V用※4 BPE211□ 106,000円	■200V用※5 DNM021□ 130,000円 ■100V用※5 DNM011□ 129,000円	■200V用 DNE001K 257,000円	■200V用※5 WK4422□ 11,100円 ■100V用※5 WK4411□ 10,600円	■200V用※5 WK4322□ 3,900円 ■100V用※5 WK4311□ 3,450円	■200V用 WK3911K 4,100円 ■100V用 WK3901K 3,600円			

※3 万一の感電事故を防ぐため扉を開けないと通電しない機能。 ※4 □内の品番にて、オプションが追加可能となります。 ※5 □内の品番にて、カラーをお選びいただけます。



電気自動車用充電設備についての基礎知識

環境に配慮した次世代の自動車として注目されている環境対応車（エコカー）。政府目標では、新車販売台数に占めるEV・PHEVの割合は、2030年で20～30%まで普及が進むことが強く期待されています。（経済産業省「日本再興戦略改訂2015」より）

■ 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車について

電気自動車は、EV (Electric Vehicle) と呼ばれ、搭載されている電池に蓄えた電気でもーターを回転させ走行します。

プラグインハイブリッド自動車は、PHEV (Plug-in Hybrid Electric Vehicle) と呼ばれ、プラグで充電可能な電池のほかにエンジンも搭載して双方を併用して走行します。電池不足時には、ガソリンエンジンを使用したハイブリッド走行が可能です (PHVとも呼ばれます)。

EVもPHEVも、電気を動力源としているため充電が必要です。電力は、車の外部から専用の充電ケーブルによって、車の電池に充電されます。

各自動車メーカーから販売されている主なEV・PHEV (PHV) の一例

(当社製品との充電接続を保証するものではありません)

2023年8月時点

種別	EV			PHV	EV
メーカー	日産自動車株式会社			トヨタ自動車株式会社	株式会社SUBARU
車名	リーフ	アリア	サクラ	プリウスPHV	SOLTERRA
写真					
普通充電	200V 6kW	約8時間で満充電※1	約12時間で満充電	—※1	約12時間で満充電
	200V 3kW	約16時間で満充電	約25.5時間で満充電	約8時間で満充電※2	約21時間で満充電
	100V	—			対応
急速充電 (50kW)	対応			対応	対応
総電力量	40kWh	66kWh	20kWh	11.63kWh	71.4kWh
航続距離 (WLTCモード)	322km	470km	180km	105km	567km
車載充電ケーブル の長さ(標準)	7.5m			7.5m	7.5m

種別	EV	PHEV		EV	
メーカー	本田技研工業株式会社	三菱自動車工業株式会社		マツダ株式会社	
車名	ホンダe	アウトランダー PHEV	エクリプスクロス PHEV	マツダ MX-30 EV MODEL	
写真					
普通充電	200V 6kW	約6時間で満充電	—※1		約5時間で満充電
	200V 3kW	約12時間で満充電	約4.5時間で満充電		約12時間で満充電
	100V	—	約14.5時間で満充電 (ケーブルはオプション)		—
急速充電 (50kW)	対応	対応		対応	
総電力量	35.5kWh	13.8kWh		35.5 kWh	
航続距離 (WLTCモード)	283km	57.6km	57.3km	256km	
車載充電ケーブル の長さ(標準)	7.5m	5m	7.5m	7.5m	

※1 6kW充電するためには、車両側が6kW充電に対応している必要があります。6kW未満の充電性能を持つ車両については、その最大充電容量を上限として充電されます。

※2 2.9kW普通充電となります。

※時間は目安であり、気温や電源の状態により、充電時間が異なる場合があります。

※上記情報は各メーカーが公表している情報に基づきます。(充電時間については、一部、総電力量÷定格充電容量で計算した参考推定値を掲載しています。)

2023年8月時点

種別	EV	PHEV	EV	PHEV		
メーカー	テスラモーターズジャパン合同会社	ビー・エム・ダブリュー株式会社		ポルシェジャパン株式会社		
車名	モデル 3	BMW X5	BMW i3	Taycan Panamera 4 E-Hybrid		
写真	 (接続充電には、専用のアダプターが必要です。)			 		
普通充電	200V 6kW	対応	—※1		約13時間で満充電	—※1
	200V 3kW	対応	約7時間で満充電	約14時間で満充電	約27時間で満充電	約4.4時間で満充電
	100V	対応	—		—	約15.7時間で満充電
急速充電 (50kW)	対応	非対応	対応	対応	非対応	
総電力量	非公表	25.78kWh	42.2kWh	79.2kWh	14kWh	
航続距離 (WLTCモード)	580km	79.2km	295km (JC08モード)	463km	51km (JC08モード)	
車載充電ケーブルの長さ(標準)	6m	7.5m		4.5m	2.5m (7.5mの無償オプションあり)	

種別	PHEV			PHEV	EV		
メーカー	ボルボ・カー・ジャパン株式会社			FCAジャパン株式会社	メルセデス・ベンツ日本株式会社		
車名	V60 ※S60も同様の仕様	XC40	XC60	Jeep Renegade 4xe	EQC400	EQE350+	
写真							
普通充電	200V 6kW	—※1			約2時間で満充電	約13時間で満充電	約16時間で満充電
	200V 3kW	約2.5~3.5時間で満充電			約4時間で満充電	約27時間で満充電	約32時間で満充電
	100V	—			—	—	
急速充電 (50kW)	非対応			非対応	対応	対応	
総電力量	10.93kWh	10.29kWh	10.99kWh	11.4kWh	80kWh	90.6kWh	
航続距離 (WLTCモード)	45.1km	41km	39.4km	48km	400km	526km	
車載充電ケーブルの長さ(標準)	7.5m			約5m	4m		

※1 6kW充電するためには、車両側が6kW充電に対応している必要があります。6kW未満の充電性能を持つ車両については、その最大充電容量を上限として充電されます。
 ※時間は目安であり、気温や電源の状態により、充電時間が異なる場合があります。
 ※上記情報は各メーカーが公表している情報に基づきます。(充電時間については、一部、総電力量÷定格充電容量で計算した参考推定値で掲載しています。)



■ 普通充電器の設置位置について

充電設備の設置場所は、駐車場区画近くが基本となります。電気自動車の車種により、充電口の位置や、充電ケーブルの長さが異なります。電気自動車ご購入時や充電設備を設置する際は、ご使用の自動車の仕様を考慮のうえ、設置位置を検討してください。

(充電口の位置の例)



車体後部

車体フロント部

車体前方側面

■ 充電設備の種類(急速充電器・普通充電器)について

電気自動車の充電設備には、大きく分けて普通充電と急速充電の2種類があります。急速充電器は、電源に三相200Vを使用し出力50kWが一般的です。高圧供給による契約が必要な場合が多く、設置にコストがかかります。高速道路のSAなど短時間で充電をする必要がある場所への設置が想定されます。

普通充電器のおすすめポイント

普通充電器は、一般に使用される単相AC200Vまたは100Vを使用します(三相200Vは使用できません)。急速充電器より充電時間はかかりますが、設備導入費用の負担が比較的少なく、長時間駐車する住宅や事務所などのプライベートエリアや時間貸し駐車場・宿泊施設・商業施設などパブリックエリアでの利用におすすめです。普通充電器にはさらに「コンセント型」と「充電ケーブル付」があります。



■ 普通充電器(充電ケーブル付)について

充電器本体に「充電ケーブル」を装備しているので、車載ケーブルを取り出す必要がなく、充電用コネクタを車に差し込むだけで充電ができます。Mode3(モードスリー)タイプとも呼ばれます。

当社の普通充電器(充電ケーブル付)は、国際規格IEC 61851-1 ed.2.0 Annex Aに準拠しています。

※ELSEEV hekia SはIEC 61851-1 ed.3.0 Annex Aに準拠しています。

〈参考(代表的な例)〉

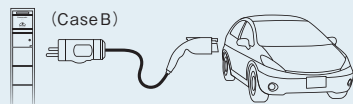
普通充電のモードは、充電制御方式によってMode1~3に分かれます。(国際規格IEC:61851-1)

充電ケーブル付の例



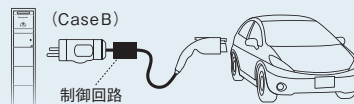
Mode1

電力供給のみ(制御回路なし)



Mode2

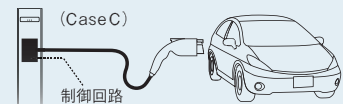
充電ケーブルに制御回路内蔵



CaseB: 充電ケーブルセットを使用

Mode3

充電器側に制御回路内蔵



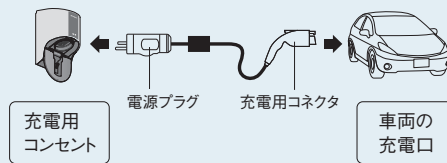
CaseC: 充電器に充電ケーブルが付属

■ 普通充電器 (コンセント型) について

コンセント型で充電する場合は車載の充電ケーブルを使用し、電源プラグを充電用コンセントに、充電用コネクタを車両の充電口に接続して充電を行います。(図1、2)
充電に使用する充電用コンセントは、EV充電用コンセントとして差込プラグとともに日本配線システム工業会で規格化されています。(P.42をご参照ください)

(図1)

充電ケーブルの接続イメージ
(車載充電ケーブル使用の場合)



コンセント型の例



(図2)

車載充電ケーブルの例 (2023年8月時点)

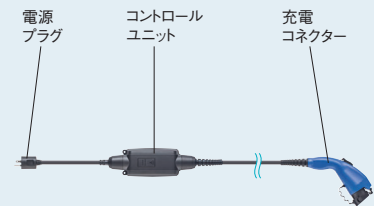
■ 三菱自動車工業株式会社
「エクリプスクロス PHEV」の車載ケーブル



■ 日産自動車株式会社
「リーフ」「アリア」「サクラ」の車載ケーブル



■ トヨタ自動車株式会社
「プリウスPHV」の車載ケーブル



■ メルセデス・ベンツ日本株式会社
「S550 eロング」の車載ケーブル



■ ビー・エム・ダブリュー株式会社
「BMW i3」の車載ケーブル

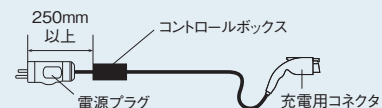


■ ボルシェジャパン株式会社
「Panamera 4 E-Hybrid」の車載ケーブル



採用上のご注意 (コンセントユニット・ボックスなどへの接続時)

電源プラグ本体 (検知部含まず) から充電ケーブルのコントロールボックスまでの長さが250mm以上あれば使用できます。それ以下の場合にはコントロールボックスが扉に干渉するおそれがあります。あらかじめ長さをご確認のうえ、ご採用ください。





設置事例のご紹介

EV・PHEV充電用充電設備の設置事例をご紹介します

エルシーヴ キャビ
ELSEEV cabi (Mode3)



愛知県 幸田町役場様

エルシーヴ ヘキア エス
ELSEEV hekia S (Mode3)



徳島県 かみくぼ住宅様



栃木県 足利電装株式会社様
(ドコモショップ足利店)



山口県 S様邸

エルシーヴ
ELSEEV パブリックエリア向け



福岡県 株式会社電気ビル様(共創館)



愛知県 ライオンズミッドナゴヤ レジデンス様

エルシーヴ キャビ
ELSEEV cabi



静岡県 シャリエ上岩崎公園WEST様

エルシーヴ マイン
ELSEEV mine



神奈川県 住友林業株式会社様
モデルホーム(横浜ホームコレクション)



社用車、公用車はガソリンからEVへ。
「チャージメント」は、企業・自治体様の脱炭素化に向けた取り組みをトータルサポートします。

■「チャージメント」について

近年、カーボンニュートラルの実現に向けて、社用車、公用車のEV化が加速しています。
パナソニックの「チャージメント」は、EV充電インフラの導入・運用をトータルにサポートするEV充電インフラソリューション。
最適な導入支援と運用サポートで電気料金の上昇を抑制し、経済性と環境価値を両立させたEV化を実現します。



EV + 充電インフラ

詳しくはWebサイトをご確認ください。



／ 複数台のEV導入、今後の段階的なEV導入に！ ／

<p>社用車保有企業</p> <p>社用車営業拠点 (運輸含む)</p>	<p>公用車保有自治体</p> <p>公共施設自治体</p>	<p>カーシェア企業</p> <p>カーシェア拠点</p>	<p>車通勤企業</p> <p>従業員駐車場 (事業所)</p>
---	---------------------------------------	--------------------------------------	---

■ システムサービス概要

購入・導入サポート(初期費用)	基本サービス(月額 台・月) ※通信料込
<p>①各種機器接続※、LTE通信経路で充電管理クラウドサーバーと連携 ※充電器、多回路エネルギーモニタなど チャージメント用ゲートウェイ (LTE回線用SIMカード付)</p> <p>②各充電器の充電電流を計測 (オプション対応) 多回路エネルギーモニタ</p> <p>③充電器ごとに設置し漏電を検知・遮断 漏電ブレーカ</p> <p>④制御指示に基づき車両充電を実施 パナソニック製普通充電器 (Mode3/機器連携タイプ※) ※チャージメント対応機種: DNHA3611/3612/3613/3311</p> <p>— 通信線 ※システム系統図はイメージです。</p>	<p>電力</p> <p>ピークコントロール</p> <p>0時 12時 18時 24時</p> <p>Charge-ment</p> <p>ピークコントロール 遠隔監視・制御(充電状態・CO₂削減量見える化)</p> <p>スケジュール設定 設定・トレーニングサポート データ分析・改善提案</p> <p>など</p> <p>※本サービス利用にはお客様のパソコン・タブレット端末が必要となります。 ※画面はイメージです。</p>

■ 特長

ご相談から運用・管理まで丁寧にサポート

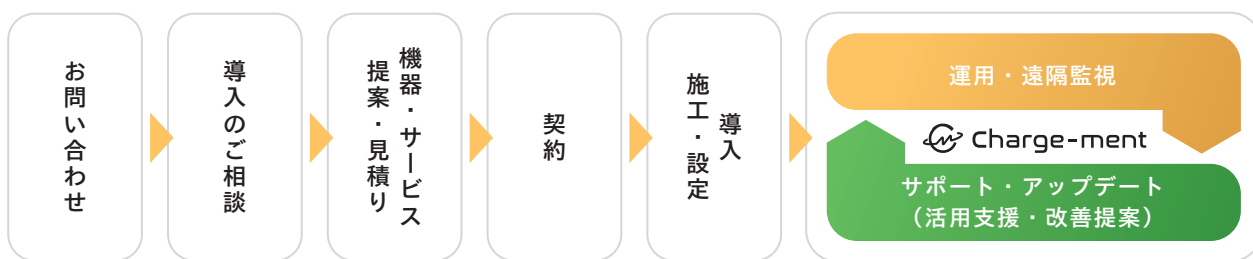
EV充電インフラ設置・設定から導入後の活用支援（データ分析・改善提案）までワンストップで対応。パナソニックの充電設備は業界トップシェア※1。
多彩なラインアップを活かして最適なEV充電インフラ※2をご提案します。



EV充電インフラ導入コンサル

導入後の活用支援サービス

ご契約 / ご利用までの流れ

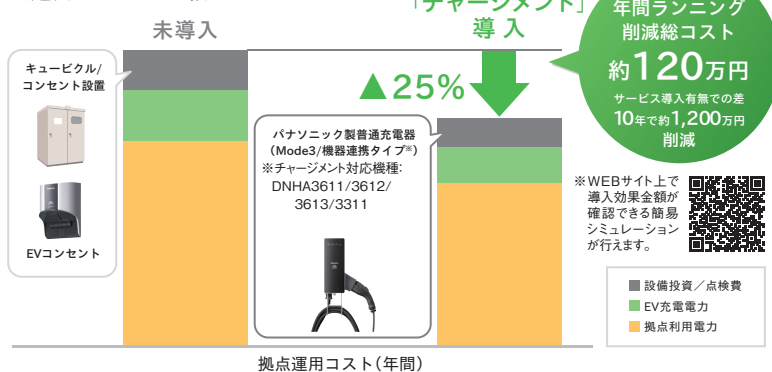


※1 日本国内累計出荷台数ベース:EV充電用普通充電器における一般社団法人 電動車両電力供給システム協議会データと当社販売実績に基づいた当社調べ。(2016年3月)当社の、ELSEEVシリーズをはじめとしたEV充電用普通充電器全体販売実績を算出対象としています。 ※2 ご提案するEV充電インフラはEV、PHEV(プラグイン・ハイブリッド自動車)が対象です。

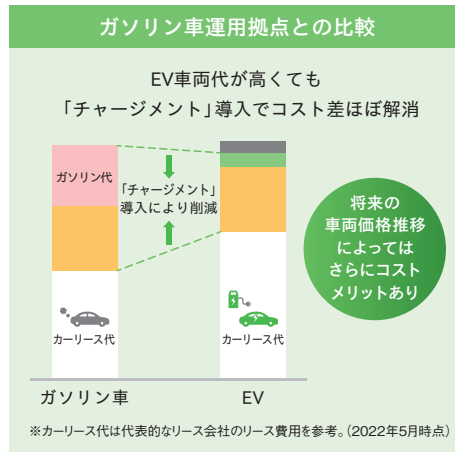
お客様の利用状況に応じてコストを最小化

お客様のご利用状況に合わせて充電時間を最適・柔軟にコントロール。設備増強コストや基本料金の上昇などを回避します。

<運用コストの比較>



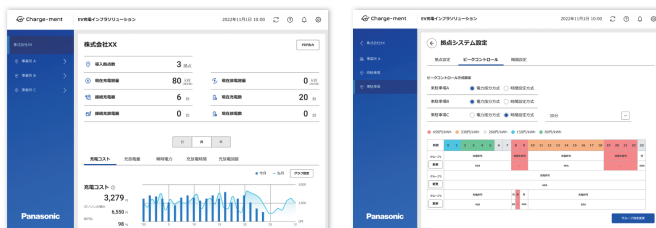
※低圧電力契約拠点、車両-EV充電器各10台導入、各車両1日当たり走行距離100kmの場合で試算。 ※設備投資コストは各対象設備の耐用年数をベースに年間コストに換算。 ※電力コストは東京電力の高圧契約(サービス未導入)、低圧契約(サービス導入の場合)の基本料金をベースに試算(2022年5月時点) ※お客様の電力契約、車両の台数・走行距離などの各種条件によって削減効果は異なります。



お客様の端末で充電設定・管理や複数拠点の一元管理が可能

充電管理のデジタル化により管理業務の負担を軽減。

充電の状態・実績やCO₂の削減量もお手元で確認できます。



EV充電器の一括管理画面のイメージ



集合住宅向け EV 充電サービス **2024年1月サービス開始**

Resi-Charge

レジチャージ

集合住宅へのEV充電器導入・運用の課題を解決。
「Resi-Charge」が居住者のEVライフをサポートします！



「レジチャージ」について

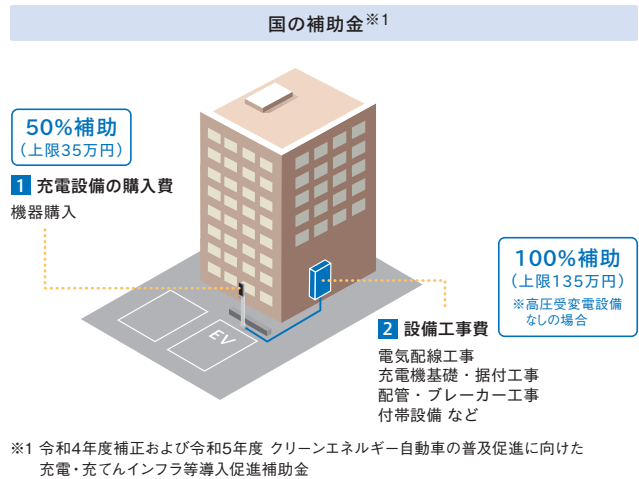
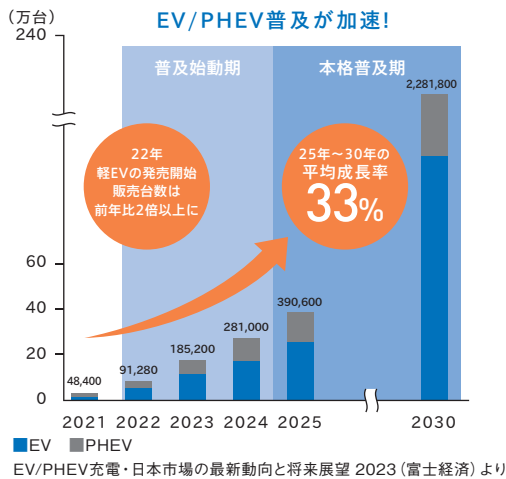
EV所有者は、ますます増加。集合住宅へのEV充電器設置をパナソニックがサポートします。
でも、どこに、どんな機器を何台入れればいいのか。導入後どうやって運用していけばいいのかわからない。
パナソニックなら、機器とサービスの両方の提供・サポートが可能です。
導入からサービス運用まで、将来を見据えたトータルサポート。
すべての集合住宅（共用部・専有部）で導入が可能です。



詳しくはWebサイトをご確認ください。



EV/PHEV車の普及に合わせ、行政もマンションの充電器の導入を支援



システムサービス概要

提供サービス

課金・認証・予約サービス 管理者様に負担を掛けないアプリ運用

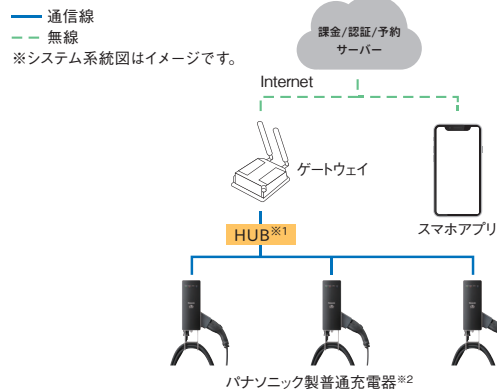
※アプリは居住者が直接パナソニックと契約してご利用いただけます。
※居住者は複数のサービスプランからご希望のプランを選択して利用いただけます。
※画面は開発中のものです。



導入支援サービス ご希望により事業者の紹介が可能です



システム系統図

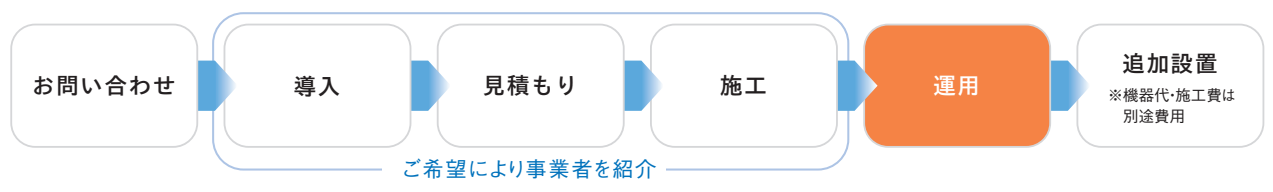


※1 通信規格：Ethernet/Echonet Lite
※2 Resi-Charge対応機器 ELSEEV hekia S Mode3/機器連携タイプ：DNHA3611/3612/3613/3311

■ 特長

パナソニックが導入からサービス運用までトータルサポート

パナソニックは、機器とサービス両方を提供。万一のトラブルにもサポートデスクが対応いたします。もちろん、居住者のご利用に応じて追加設置も可能です。また課金・認証・予約サービスに加えて、今後継続的なアップデートを実施いたします。

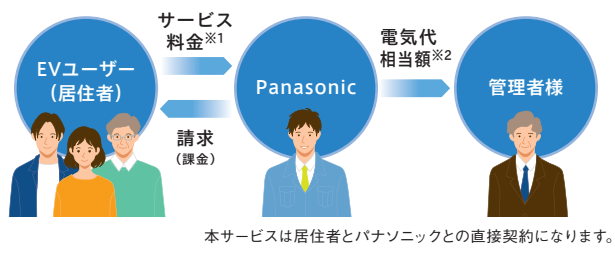


管理者様の手間がかからない EVユーザー負担での運用



EVユーザーから直接サービス料金^{※1}を回収し、管理者様に充電器利用分の電気代相当額^{※2}を返金。

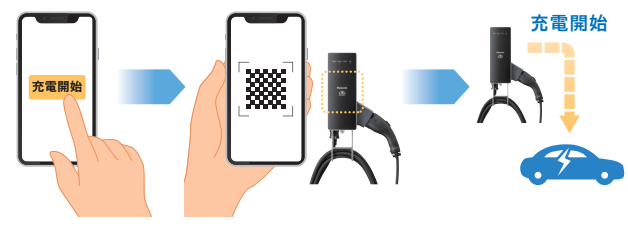
- ※1 EVの使い方に応じた複数プランをご用意。プランは月額基本料(各上限までの利用料金)+超過分従量課金。
- ※2 別途定める算定式により算出します。計量器を使用して電力量を測定して算出する電気代とは異なります。



充電開始前の ユーザー認証により不正利用を防止



アプリの充電開始ボタンを押し、二次元バーコードを読み取ることで、本人のみが充電を開始できます。



*ユーザー未認証の場合、通電しません。

予約機能により 充電器のシェアも安心



EVユーザーがアプリから充電器を予約することで、混乱なく複数人で充電器をシェアできます。



※画面は開発中のものです。

居住者がアプリから充電日時と 充電器を予約

アプリを使って、自宅から空き状況を確認することで居住者間の充電器のシェアがスムーズにできます。

週末の旅行に向けて、
金曜の夜に充電したいけど
充電器は空いているかな…



※画面は開発中のものです。

※「管理者様」は、管理組合・管理会社・オーナーを意味します。

EV・PHEV充電用 充電器

エルシーヴ

ヘキア エス モードスリー

ELSEEV hekia S Mode3

パブリック
エリア向け

プライベート
エリア向け

壁面取付
タイプ

GOOD DESIGN AWARD
2019年度受賞

機器連携タイプ ラインアップ



充電時の最大出力を高めた6kW充電型と
スタンダードな3kW充電型をラインアップ。

充電ケーブル、CPLT機能※を搭載。

※CPLT機能(コントロールパイロット機能):
普通充電設備と電気自動車とが確実に
接続されたことを確認し、充電を開始。

充電用コネクタ(6kW)

ロック解除
ボタン



EV充電インフラの導入・運用を
トータルにサポート



EV充電インフラソリューション

Charge-ment

詳しくはP.11をご参照ください。

集合住宅へのEV充電器導入・
運用の課題を解決
居住者のEVライフをサポートします!



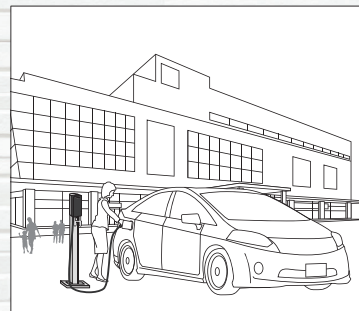
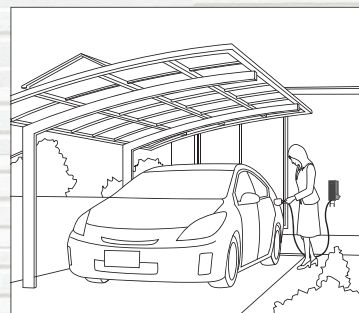
集合住宅向け EV 充電サービス

Resi-Charge

レジチャージ

詳しくはP.13をご参照ください。

設置イメージ

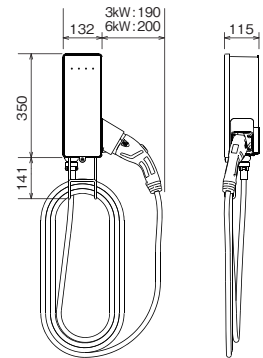


■ ELSEEV hekia S 充電器本体 (Mode3) 充電ケーブルを搭載した壁面取付タイプです。



- 定 格 : [6kW] 30A 200V AC (単相)
[3kW] 16A 200V AC (単相)
- 基本機能 : CPLT機能 (IEC 61851-1 ed.3.0 Annex A準拠)
- 充電用コネクタ : IEC 62196-2 ed.2.0 Type1準拠
- 筐体材質 : 樹脂製
- 使用温度範囲 : -30°C~+40°C
- 防水保護等級 : JIS C 0920 IP55相当 (充電用コネクタ部除く)
- 設置方法 : 壁面取付け方式
- 設置場所 : 屋内・屋側・屋外 (日本国内に限る)

[寸法図]
寸法表示単位: mm



JARI 一般財団法人 日本自動車研究所認定センター
規格 (JARI A 0001: 2014 EV/PHEV用
AC普通充電器製品認証基準) 適合品です。

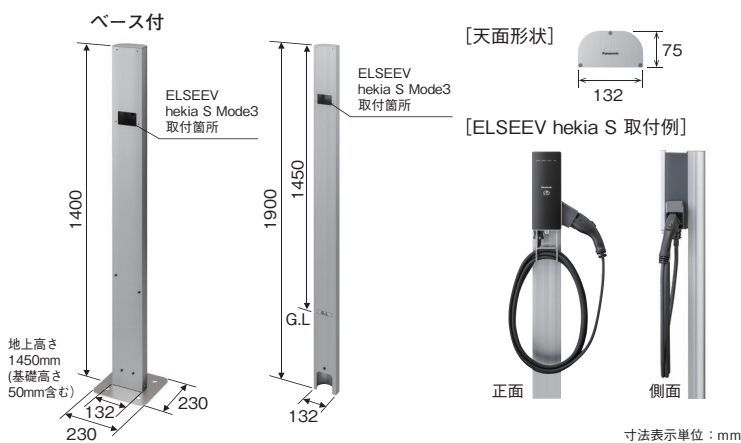
タイプ	在庫区分	品番	充電ケーブル	ケーブル長	質量	希望小売価格 (税抜)
標準タイプ	3kW ㊟	DNH323	200V 16A用×1	5m	約5kg	182,000 円
	6kW ㊟	DNH326	200V 30A用×1	5m	約6kg	221,000 円
機器連携タイプ注1	3kW ㊟	DNHA3311	200V 16A用×1	5m	約5kg	247,000 円
	3kW ㊟	DNHA3611	200V 30A用×1	5m	約6kg	286,000 円
	6kW ㊟	DNHA3612	200V 30A用×1	7m	約7kg	346,000 円
	6kW ㊟	DNHA3613	200V 30A用×1	10m	約8kg	376,000 円

注1: 機器連携タイプには有線LAN接続が必要です。
【ご注意】機器連携を行うには、「AISEG 2」と「住宅分電盤スマートコスモ」の併設、またはチャージメント用ゲートウェイが必要です。
●Mode1車両には対応していません。
●壁から離れた場所に設置する場合は専用Dポールに取り付けてください。

関連商品

Dポール EV・PHEV充電用 ELSEEV hekia S専用

住宅や施設などの建物から離れた駐車場へELSEEV hekia Sを設置するときには使用します。



シリーズ	在庫区分	品番	設置方法	材質	希望小売価格 (税抜)
Dポール EV・PHEV充電用 ELSEEV hekia S専用	㊟	DDP420S	ベースプレート方式 アンカーボルト (別途 M10) 固定ピッチ: 140×140mm	アルミ	79,800 円
	㊟	DDP620S	コンクリート埋設 根巻基礎サイズ φ300×450mm		43,400 円



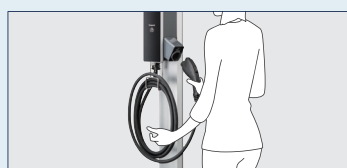
充電方法

Mode3
車両への
充電

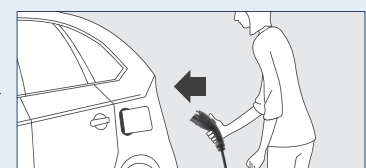


充電コネクタ用ホルダからコネクタを取り外す。

※車両側の充電開始・終了作業については、車両側の取扱説明書に従って作業してください。
※車種によっては充電できない場合があります。



巻きつけてある充電ケーブルを取り外す。



充電用コネクタを車両の給電口に差し込む。

「ガチャ」と音がして、ロックがかかったことを確認する。充電が開始されたか確認する。

在庫区分 ㊟メーカーに一定量在庫している商品 ㊟受注後30日以内に工場出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

■ 特長

Speedy

充電スピードが従来の約2倍に

(DNH326またはDNHA3611、DNHA3612、DNHA3613)

6kW充電を行うことで、短時間での充電が可能となります。
(6kW充電対応車種充電時)

6kW充電^{注1} スピード約2倍^{注2}
(30A 200V)

フル充電時間までの時間が約半分に^{注1}

日産リーフ：40kWhバッテリー搭載車の場合



6kW充電 対象車種一例



日産リーフ

40kWhバッテリー搭載車 (オプション)
※その他6kW充電対応車種については、各自動車メーカーにお問い合わせください。

6kW充電に関するご注意

注1: 6kW充電するためには、車両側が6kW充電に対応している必要があります。6kW未満の充電性能を持つ車両については、その最大充電容量を上限として充電されます。実際の充電容量・時間は自動車の仕様・制御によって変化します。
注2: 3kW充電車両を当社従来品の3kW型充電器で充電した場合との比較。
●6kW充電時には30Aの電流が長時間流れるため、ブレーカの定格は40Aが必要となります。詳細はP.43をご覧ください。
また、配線設計や現在の電源容量の余裕状況により、電力契約の見直しが必要になる場合があります。

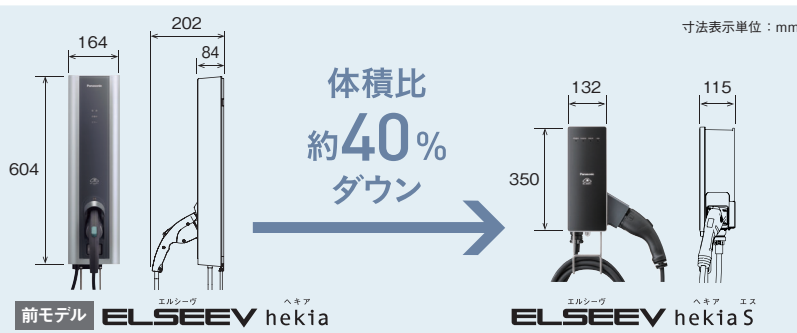
Small

新デザインによる小型化で、設置の自由度UP

壁から離れた場所へも設置可能

ELSEEV hekia S専用のDポールに取り付けることで、スタンドタイプとしても使用可能です。

●P.16をご覧ください。



Smart

アイセグ

AiSEG2と連携して、充電をもっとかきこく

機器連携タイプ(DNHA3311、DNHA3611、DNHA3612、DNHA3613)のみの機能です。

【ご注意】機器連携を行うには、「AiSEG2」と「住宅分電盤スマートコスモ」の併設が必要です。

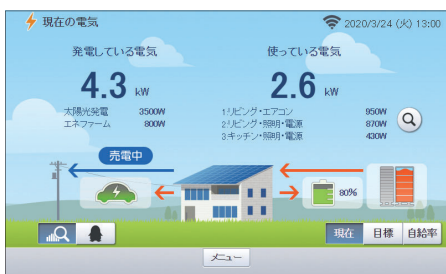
●既存のAiSEG2に連携させるためには、対応した機器と、対応したファームウェアのバージョン以降が必要です。

	対応機器	対応ファームウェア
AiSEG2	MKN713 / MKN704 / MKN705	Ver.2.50A以降
スマートコスモ (マルチ通信型)	BHM***	Ver.1.00.00以降
エコネットライト対応計測ユニット	MKN73301 / MKN73318	

※計測アダプタMKN7360S / MKN7350S搭載の分電盤

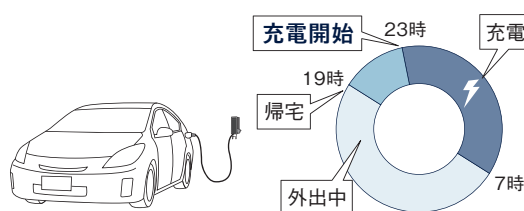
充電状態の見える化

電気自動車の充電状態がひと目でわかります。



充電スケジュール設定が可能

電気料金プランや生活スタイルに合わせて電気自動車をかきこく自動で充電できます。



注) 充電開始設定時間に充電用コネクタを車に差し込んでおく必要があります。
注) スケジュール設定による自動充電を停止したときに送信されますので、満充電でなくても送信されます。
注) 「オフライン」と表示されたELSEEVは通信状態がありません。

ピークコントロール機能

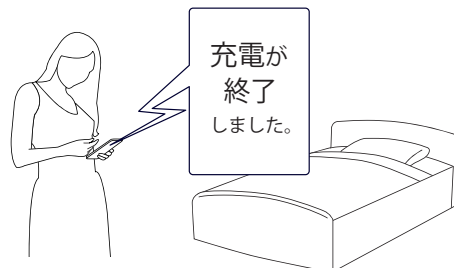
家全体の使用電力量を判断して、充電電流値を自動でコントロールします。



※ELSEEV hekia S(DNHA3311、DNHA3611、DNHA3612、DNHA3613)は有線LAN配線が必要です。
注) 電流制限器(リミッター)なし：主幹の定格容量の80%を超えないように6Aまでは2A単位で抑制します。
注) 電流制限器(リミッター)あり：主幹の定格容量の90%を超えないように6Aまでは2A単位で抑制します。
注) 過電流検知用CT(MKN747S)が必要です。

スマートフォンと連携

充電終了・充電し忘れをスマートフォンにお知らせします。



※専用アプリ「スマートHEMSサービス」が必要です。
●充電し忘れお知らせの場合、満充電のため充電が開始されない場合にも通知されます。
●充電終了は充電器が車両への充電を停止したときに送信されますので、満充電でなくても送信されます。実際の充電状態については車両でご確認ください。
●車両によっては車両が充電器との接続確認のために一時的に通電する場合があります。継続的な充電をしていないにも関わらず充電終了通知が届く場合がありますが、故障ではありません。

■「AIソーラーチャージ®」でムダなく充電 天気予報と連動して、創った電気できちしく充電。

18時時点の翌日の天気予報「晴れ」

①日常の電気の使い方をサーバーで分析し、翌日の余剰電力を予測

②電気自動車の充電が余剰電力で可能と判断したら自動充電

当日深夜～翌日の朝

夜間の充電量を減らして

翌日の昼間

翌日の太陽光の余剰電力で充電

電気自動車の充電量

- 翌日の天気予報が「晴れ」の時間帯で発電量を予測し、使用電力量と沸き上げに必要な電力量が発電量でまかなえると判断した場合に実施されます。不足する場合、実施しません。
- 余剰電力が、ELSEEV hekia S Mode3の充電に必要な電力に加えて1.5kWh以上であると予測される必要があります。
- 実際の天気や電力の使用状況が前日18時時点より異なった場合、買電が発生する場合があります。
- ELSEEVに接続される電源環境によって、一時的に充電できない場合やエラーが発生する可能性があります。

■ 停電時も安心！ AiSEG連携 創蓄連携システムS+の構成図



●上記は概念図です。電源やアダプター、電力切替ユニット、200Vトランスユニットなどは省略しています。 *「AiSEG」「スマートコスモ」および「ソーラーチャージ」は、パナソニックグループの登録商標です。

* 橙字の希望小売価格は2023年10月以降の価格です。

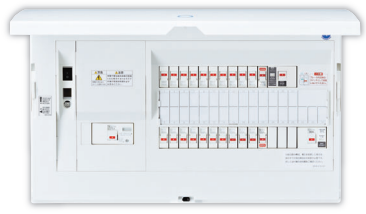
関連商品

スマートコスモ/コスモパネル 6kW EV・PHEV用普通充電回路対応

6kW充電に対応した新開発のコンパクト漏電ブレーカを搭載した住宅分電盤です。

- 6kW充電時には30Aの電流が長時間流れるため、ブレーカの定格は40Aが必要となります。
- 充電器1台ごとに必ず漏電保護された専用回路を設けてください。

スマートコスモ **マルチ通信型** リミッタースペースなし



品 種	回路数+ 回路スペース	主幹 容量	在庫 区分	品 番	希望小売価格 (税抜)
EV・PHEV充電回路・ 太陽光発電システム・ エコキュート・IH対応 (分岐タイプ)	22+3	75A	⑤	BHM87223C2E4	185,000 円

6kW EV・PHEV充電回路対応
コンパクト漏電ブレーカ



品 種	在庫 区分	品 番	希望小売価格 (税抜)
50AF(SHE-50V) 3P3E 40A 感度電流15mA	Ⓜ	BSHE34023	15,600 円

リニューアルボックス
BQR・BQE共通タイプ

BHRタイプ



品 種	引込 開閉器用	フカサ (mm)	在庫 区分	品 番	希望小売価格 (税抜)
EV・PHEV充電回路対応	スペースなし	111	Ⓜ	BQE825E4	27,400 円
	スペース付	111	Ⓜ	BQE825WE4	32,000 円
	スペースなし	124	Ⓜ	BHR325E4	30,000 円
	スペース付	124	Ⓜ	BHR325WE4	35,200 円

●上記は一部の品番のみ掲載しています。詳細は「スマートコスモカタログ」「コンパクト21カタログ」をご覧ください。

在庫区分 Ⓜメーカーに一定量在庫している商品 ⑤受注後5営業日以内に出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

マイコンソフト
 基礎知識
 設置事例
 EV充電インフラソリューション
 ELSEEV hekia S Mode3
 ELSEEV cabi Mode3
 ELSEEV public Mode3
 ELSEEV cabi
 ELSEEV mine
 ELSEEV バックアップ向け
 カバー付 屋外コンセント
 屋外コンセント
 接地コンセント
 関連商品
 施工情報

EV・PHEV充電用 充電ボックス

エルシーヴ

キャビ

モードスリー

ELSEEV cabi Mode3

パブリック
エリア向け

プライベート
エリア向け

壁面取付
タイプ



充電ケーブル、CPLT機能※を搭載。

利便性・安全性に優れた壁面取付タイプ。

※ CPLT機能(コントロールパイロット機能):
普通充電設備と電気自動車とが確実に
接続されたことを確認し、充電を開始。

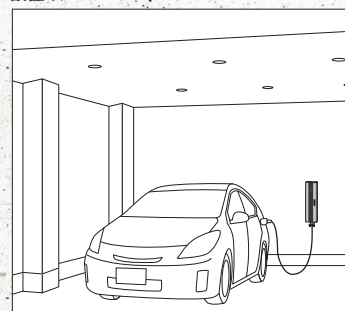
充電用コネクタ

ロック解除
ボタン



操作しやすい
スマートな形状

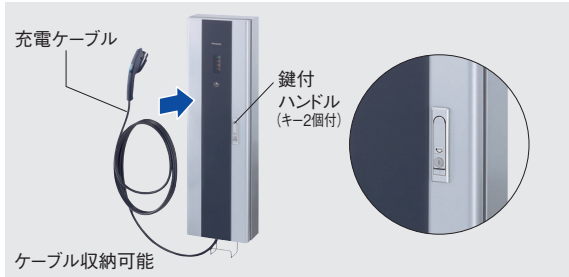
設置イメージ



■ 特長

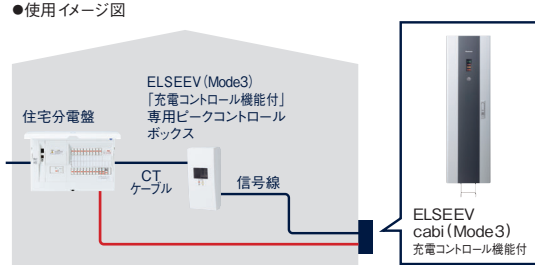
安全性・機能性

付属の充電ケーブルは、本体内にすべて収納が可能です。充電時以外は、ケーブルを隠すことができるので安心です。扉には鍵付ハンドルを採用しています。また、夜間でも操作しやすいよう手元表示灯を内蔵しています。

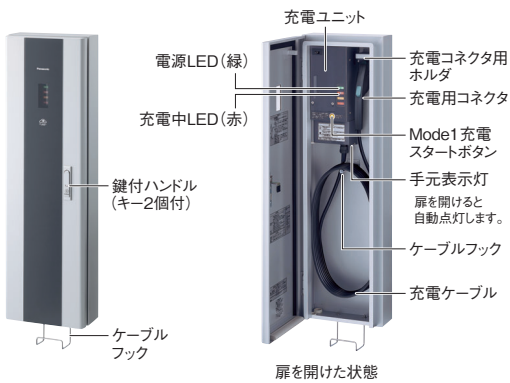


拡張性

充電コントロール機能付(DNC321PK)は、専用のピークコントロールボックス(別売)と連携することで、家庭全体の電気使用量に合わせて充電電流値を自動制御します。充電時、ブレーカ遮断による全停電を抑制します。

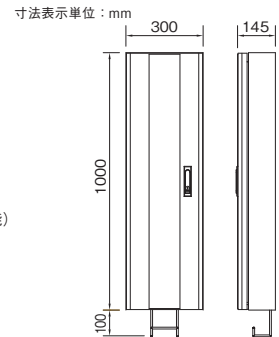


■ ELSEEV cabi 充電ボックス本体 (Mode3) 充電ケーブルを搭載した壁面取付のボックスタイプです。



- 定 格：20A 200V AC (単相)
- 基本機能：CPLT機能 (IEC 61851-1 ed.2.0 Annex A準拠)
- 漏電保護機能：感度電流15mA・0.1秒以下
- 充電用コネクタ：IEC 62196-2 ed.1.0 Type1準拠
- 筐体材質：銅板
- 使用温度範囲：-10℃～+40℃
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP44 (充電用コネクタをコネクタホルダに収納し、扉を閉めた状態)
- 充電ケーブル長：約6.2m (ボックス引出部からの寸法)
- 設置方法：壁面取付け方式
- 設置場所：屋内・屋側
- 充電設定：充電電流設定 (注1) (充電時の最大電流値を設定可能) 充電タイマー設定 (電源OFFタイマー機能：30～120分 15分間隔で設定可能、連続充電)

[寸法図]



JARI 一般財団法人 日本自動車研究所認証センター
規格 (JARI A 0001: 2014 EV/PHEV用 AC普通充電器製品認証基準) 適合品です。

タイプ	在庫区分	品番	充電ケーブル	質量	希望小売価格 (税抜)
標準型	①	DNC321K	200V用×1	約17kg	221,000 円
充電コントロール機能付 ^{※2}	②	DNC321PK	200V用×1	約17kg	234,000 円

注1: Mode1車両および一部の車種については充電電流設定は使用できません。
注2: 充電コントロールを行うには専用ピークコントロールボックス(別売)との連携が必要です。

充電方法

Mode3 車両への充電

扉を開けコネクタを取り外す。

Mode1 車両への充電

充電用コネクタを車両の給電口に差し込む。

「ガチャ」と音がして、ロックがかかったことを確認する。充電が開始されたか確認する。

※車両側の充電開始・終了作業については、車両側の取扱説明書に従って作業してください。

※ 車種によっては充電できない場合があります。

関連商品 (対象品番: DNC321PK, DNM321PS)

ELSEEV (Mode3) 「充電コントロール機能付」専用 ピークコントロールボックス

家の電気使用状況に合わせて充電量を自動制御。充電による全停電を未然に防ぎます。



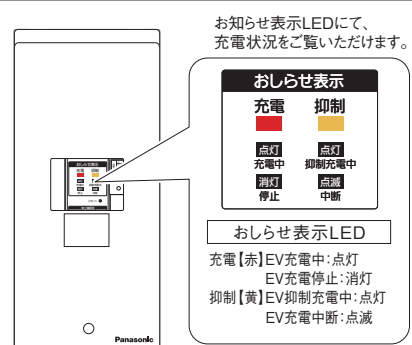
- 定格電圧：AC100V/200V
- 定格電流：主幹 100A, EV 30A
- 計測精度：±5% (6A～定格100% 力率1)
- 消費電力：2W以下
- 基本機能：ピークコントロール機能
- 設置場所：屋内設置専用

お使いの住宅分電盤の深さに合わせてお選びください。

在庫区分	品番	希望小売価格 (税抜)	外形寸法(半埋込寸法)(mm)		
			タテ	ヨコ	フカサ
①	BQE325EVP	45,500 円	325 (310)	150 (135)	124 (30)
②	BQE825EVP	45,500 円	325 (310)	150 (135)	111 (30)

注) 電流制限器 (リミッター)「有」で200V充電を行う場合、契約アンペア換算で30A～40Aの電流値が必要となります。全体の電気使用量を考慮した配線設計・契約内容としてください。

注) ELSEEV (Mode3) 充電コントロール機能付専用用品です。標準型には使用できません。
注) Mode1車両および一部の車種については使用できません。



お知らせ表示LEDにて、充電状況をご覧いただけます。

お知らせ表示

充電	抑制
点灯	点灯
充電中	抑制充電中
停止	充電中断

お知らせ表示LED

充電【赤】EV充電中:点灯
EV充電停止:消灯
抑制【黄】EV抑制充電中:点灯
EV充電中断:点滅

在庫区分 ① 受注後30日以内に工場出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

モーターアシスト
 基礎知識
 設置事例
 EV充電アシスト
 ヴリユーソリューション
 ELSEEV hekia S
 Mode3
 ELSEEV cabi
 Mode3
 ELSEEV public
 Mode3
 ELSEEV
 cabi
 ELSEEV
 mine
 ELSEEV
 バックアップ向け
 カバー付
 屋外コンセント
 屋外
 コンセント
 接地
 コンセント
 関連商品
 施工情報

EV・PHEV充電用 充電スタンド

エルシーヴ

ELSEEV

パブリック

public

モードスリー

Mode3

パブリック
エリア向け

スタンド
タイプ

充電ケーブル、CPLT機能※を搭載し、
利便性を高めた200V用普通充電スタンド。

6kW充電型をラインアップ追加。

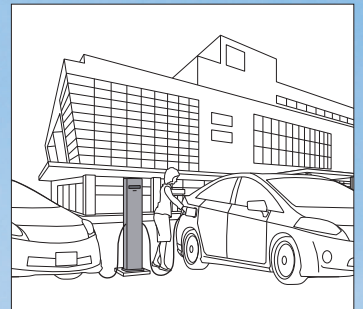
※CPLT機能(コントロールパイロット機能)：
普通充電設備と電気自動車とが確実に
接続されたことを確認し、充電を開始。

充電用コネクタ

ロック解除
ボタン



設置イメージ



■ 特長

充電速度

EV搭載電池の大容量化への対応として、6kW化で充電速度アップ。

フル充電時間までの時間が約半分に^{注1}
日産リーフ：40kWhバッテリー搭載車の場合

充電開始 フル充電

3kW 普通充電 約16時間

6kW 普通充電 約8時間

6kW充電 対象車種一例

日産リーフ
40kWhバッテリー搭載車(オプション)
※その他6kW充電対応車種については、各自動車メーカーにお問い合わせください。

注1：6kW充電するためには、車両側が6kW充電に対応している必要があります。6kW未満の充電性能を持つ車両については、その最大充電容量を上限として充電されます。実際の充電容量・時間は自動車の仕様・制御によって変化します。

安全性・耐久性

不特定のご使用者に対して、金属筐体&鍵付きコネクタホルダを標準装備。
鍵付きコネクタホルダ(開閉時、鍵抜き可能)を標準装備



施工性

1台の充電器で2台を充電できる省施工、2充電タイプをご用意。裏板に穴をあけることで露出配管にも対応可能です。



■ ELSEEV public 充電スタンド本体 (Mode3)

充電ケーブルを搭載したスタンドタイプです。

1充電タイプ 2充電タイプ

状態表示部
POWER LED(緑)
CHARGE LED(赤)
ERROR LED(橙)

充電コネクタ用ホルダ(鍵付)
ロック解除ボタン
充電用コネクタ
充電ケーブル

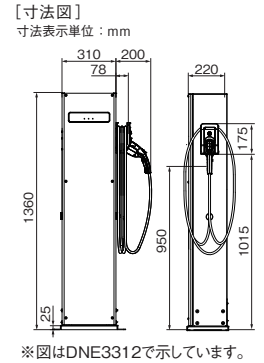
取付ベース

正面

裏板
露出配管する場合、配管接続用の穴をあけます。

背面

- 定 格：3kW：16A 200V AC(単相)
※2充電タイプの場合：16A×2
6kW：30A 200V AC(単相)
※2充電タイプの場合：30A×2
- 基本機能：CPLT機能(IEC 61851-1 ed.3.0 Annex A準拠)
- 充電用コネクタ：IEC 62196-2 ed.1.0 Type1準拠
- 筐体材質：溶融亜鉛アルミニウム系合金めっき鋼板(シルバー)
- 使用温度範囲：-30℃～+40℃
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP55相当
(充電用コネクタをコネクタホルダに収納した状態)
- 充電ケーブル長：3kW：約7m 6kW：約7m・約5m
(充電ユニット引出部からの寸法)
- 設置方法：ベースプレート方式
- 設置場所：屋内・屋外



JARI 一般財団法人 日本自動車研究所認証センター
規格(JARI A 0001：2014 EV/PHEV用 AC普通充電器製品認証基準)適合品です。

※3kWは充電コネクタの形状などが異なります。

＜パブリックエリア向けラインナップ＞

3kWタイプ：1充電/2充電 ケーブル長 7m
6kWタイプ：1充電/2充電 ケーブル長 7m/5m

[3kWタイプ] [6kWタイプ]

1充電 ケーブル7m

1充電 ケーブル7m ケーブル5m

[3kWタイプ] [6kWタイプ]

2充電 ケーブル7m

2充電 ケーブル7m ケーブル5m

タイプ	在庫区分	品番	充電ケーブル	ケーブル長	質量	希望小売価格(税抜)
3kWタイプ	1充電	新 DNE3312 ^{※1}	200V 16A用x1	7m	約23kg	390,000 円
	2充電	新 DNE3322 ^{※1}	200V 16A用x2	7m	約26kg	585,000 円
6kWタイプ	1充電	新 DNE3612 ^{※1}	200V 30A用x1	7m	約25kg	524,000 円
	2充電	新 DNE3622 ^{※1}	200V 30A用x2	7m	約30kg	845,000 円
	1充電	新 DNE3611 ^{※1}	200V 30A用x1	5m	約24kg	411,000 円
	2充電	新 DNE3621 ^{※1}	200V 30A用x2	5m	約28kg	619,000 円

注：Mode1車両には対応していません。旧商品(DNE3000Kなど)と仕様異なります。
※1 2023年12月発売

充電方法

Mode3 車両への充電

ロック解除ボタンを押しながら外す

充電コネクタ用ホルダの鍵を開けコネクタを取り外す。

巻きつけてある充電ケーブルを取り外す。

充電用コネクタを車両の給電口に差し込む。
「ガチャ」と音がして、ロックがかかったことを確認する。
充電が開始されたか確認する。

※車両側の充電開始・終了作業については、車両側の取扱説明書に従って作業してください。
※車種によっては充電できない場合があります。

在庫区分 ① 受注後30日以内に工場出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

EV・PHEV充電用 充電ボックス

エルシーヴ

キャビ

ELSEEV *cabi*

パブリック
エリア向け

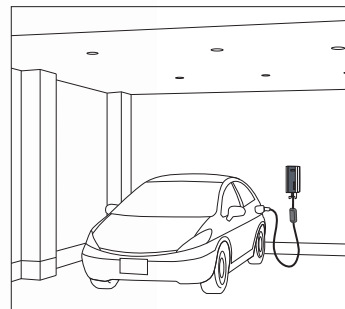
プライベート
エリア向け

壁面取付
タイプ



プライベートエリアに、パブリックエリアに、
200V・100Vコンセントを搭載した
壁面取付タイプの充電ボックス。

設置イメージ



■ 特長

デザイン

住宅やオフィスなどの建物の外観に調和するシンプルなデザイン。



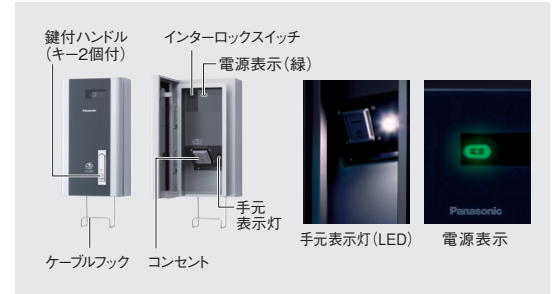
拡張性

200Vタイプのほか100Vタイプもラインアップ。オプションで、充電状態表示、24時間式タイムスイッチ、漏電ブレーカの取り付けが可能。

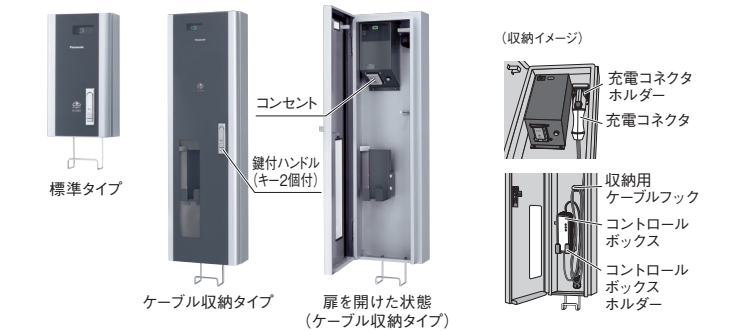


安全性・機能性

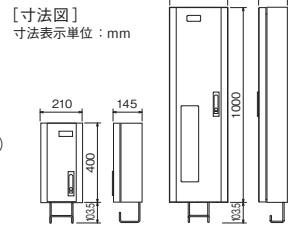
インターロック機構を搭載し、扉には鍵付ハンドルを採用。夜間でも操作しやすいよう手元表示灯を内蔵。



■ ELSEEV cabi 充電ボックス本体 200Vまたは100VのEV充電用コンセントを1個装備したボックスタイプです。



- 定 格：20A 200V AC (単相) (BPE021, BPE221)
15A 100V AC (単相) (BPE011, BPE211)
- 筐体材質：銅板
- 使用温度範囲：-10℃～+40℃
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP44相当 (扉を閉めた状態)
- 設置方法：壁面取付方式
- 設置場所：屋内・屋側
- ハンドル：MA1-2KW (キーNo.200)



EV 一般社団法人 日本配線システム工業会 規格 (JWDS0035) 適合品です。

〈標準タイプ 採用上のご注意〉
電源プラグ本体 (検査部含まず) から充電ケーブルのコントロールボックスまでの長さが250mm以上あれば使用できます。それ以下の場合にはコントロールボックスが扉に干渉するおそれがあります。あらかじめ長さをご確認の上、ご採用ください。

〈ケーブル収納タイプ 採用上のご注意〉
注) 車種によって付属の充電ケーブルのコントロールボックスの大きさが異なり、収納できない場合があります。
注) 充電ケーブルが標準長さ以外のものは収納できません。

タイプ	種類	在庫区分	品番	定格	質量	希望小売価格 (税抜)
標準タイプ	200V用	②	BPE021	20A 200V AC	約7kg	71,100円
	100V用	②	BPE011	15A 100V AC		70,600円
ケーブル収納タイプ	200V用	②	BPE221	20A 200V AC	約15kg	106,600円
	100V用	②	BPE211	15A 100V AC		106,000円

■ オプション 必要に応じて工場出荷時取り付け可能なオプション仕様です。

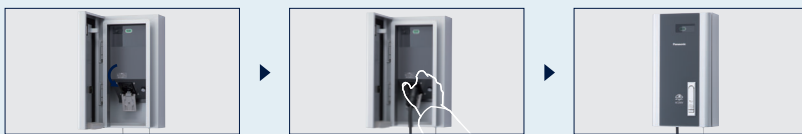


● オプション品のご注文方法
標準品本体価格に、下記オプション価格を加算してください。オプション対応時の品番は標準品番の末尾にオプション記号を付けてご注文ください。オプションの組み合わせは下表 (右) を参考にしてください。

オプション	オプション記号	オプション価格 (税抜)	品番	オプション記号														
				E	T	C	H	ET	EC	EH	TC	TH	CH	ETC	ETH	ECH	TCH	ETCH
漏電ブレーカ	E	+8,700円	BPE021□	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
タイムスイッチ	T	+16,900円	BPE011□		●													
充電状態表示	C	+3,700円	BPE221□			●												
鍵番号違いハンドル	H	+6,000円	BPE211□				●											

※品番末尾□部に、オプション記号が入ります (組み合わせは15種類)
E・T・C・H・ET・EC・EH・TC・TH・CH・ETC・ETH・ECH・TCH・ETCH
※鍵番号違いハンドルは、ランダムで製作します (キーNo.200番以外になります)。

プラグの接続方法



扉を開けコンセントカバーを開く。
(専用)電源プラグをコンセントに挿入する。
コンセントカバー部にプラグの突起部が引っ掛かり、ロックされます。
ケーブルを通線口に通し、扉を閉め鍵をかける。

注1: 電源プラグはしっかり奥まで差し込んでロックをしてください。差し込み不十分な場合、焼損や火災の原因となります。
注2: 差し込み後、プラグを軽く引き、抜けないことを確認してください。
注3: 感電および火災の恐れがありますので、ケーブルを扉で挟み込まないように注意して閉じてください。
※充電開始・終了作業につきましては車両側の取扱説明書に従って作業してください。

適用プラグ

(専用) [EV・PHEV充電用] 電源プラグ 日本配線システム工業会規格 JWDS-0033に準拠



- EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の自動車の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

※2017年以降発売のプリウスPHVを、車両に付属の充電ケーブルで充電する場合で、電源プラグを100V用にしたときは、通電は可能ですがロック機能は働きます。

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

在庫区分 ② 受注後30日以内に工場出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

ラインナップ
基礎知識
設置事例
EV充電システムソリューション
ELSEEV hekia S Mode3
ELSEEV cabi Mode3
ELSEEV public Mode3
ELSEEV cabi
ELSEEV mine
ELSEEV バックアップ向け
カバン付屋外コンセント
屋外コンセント
接地コンセント
関連商品
施工情報

EV・PHEV充電用 充電スタンド

エルシーヴ

マイン

ELSEEV mine

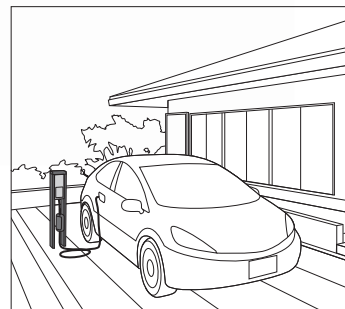
プライベート
エリア向け

スタンド
タイプ



プライベートエリアにおすすめの
200V・100Vコンセントを搭載した
充電スタンド。

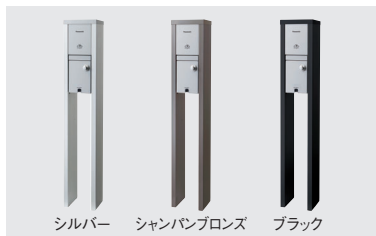
設置イメージ



■ 特長

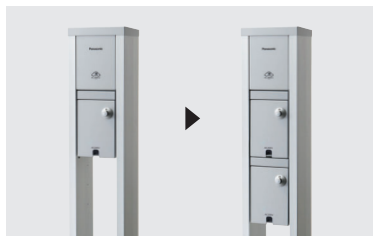
デザイン

住まいやオフィスなどの駐車スペースにマッチするスマートなデザインを採用。建物の外構に調和するシルバー、シャンパンブロンズ、ブラックの3色をご用意。



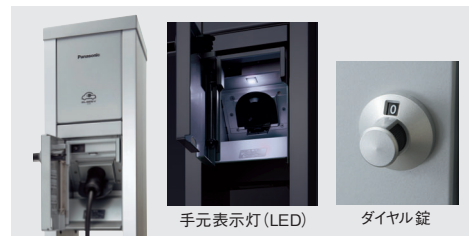
拡張性

200Vまたは100Vコンセントユニットを標準で1個搭載。さらに、コンセントユニット1個を追加設置可能。

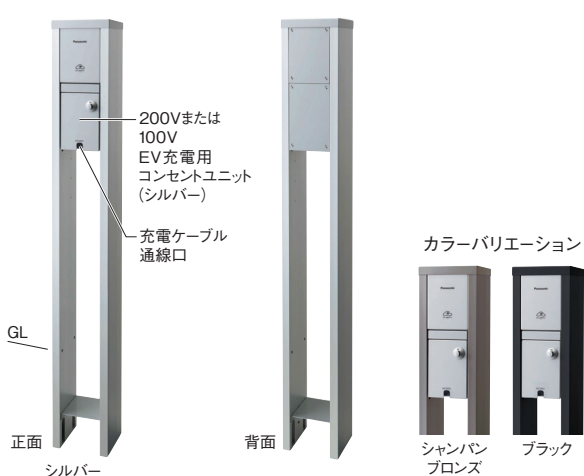


安全性・機能性

ダイヤル錠、インターロックを採用し、安全性を重視。夜間でも操作しやすい手元表示灯を内蔵。

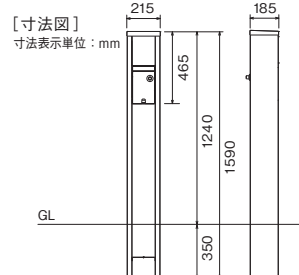


■ ELSEEV mine 充電スタンド本体 200Vまたは100VのEV充電用コンセントユニットを1個装備したスタンドタイプです。



- 定格：20A 200V AC (単相) (DNM021S-Q-B)
15A 100V AC (単相) (DNM011S-Q-B)
- 筐体材質：アルミ(フレーム)
- 使用温度範囲：-10℃～+40℃
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP44相当(扉を開けた状態)
- 設置方法：埋め込み方式
- 設置場所：屋内・屋外

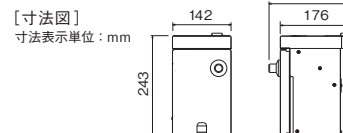
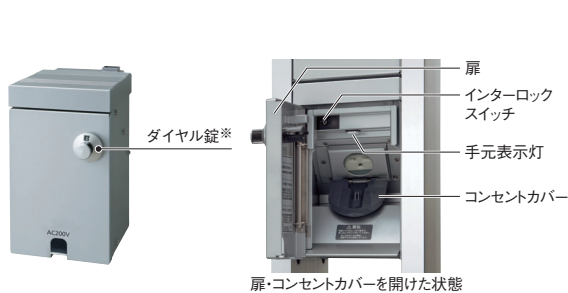
一般社団法人日本配線システム工業会規格(JWDS0035)適合品です。



種類	在庫区分	品番	コンセントユニット	色	質量	希望小売価格(税抜)
200V用	③⑤	DNM021S	200V用×1	シルバー	約14.4kg	130,000円
		DNM021Q		シャンパンブロンズ		
		DNM021B		ブラック		
100V用	③⑤	DNM011S	100V用×1	シルバー	約14.4kg	129,000円
		DNM011Q		シャンパンブロンズ		
		DNM011B		ブラック		

注)採用上のご注意(P.8)をご確認ください。

■ コンセントユニット 充電スタンド本体に取り付ける増設用のEV充電用コンセントユニットです。



種類	在庫区分	品番	色	種類	定格	質量	希望小売価格(税抜)
200V用	③⑤	DNM2010	シルバー	200V用(15A・20A兼用)	20A 200V AC	約3.1kg	51,700円
100V用	③⑤	DNM1010	シルバー	100V用	15A 100V AC	約3.1kg	51,200円

注)充電スタンド本体への増設・交換専用です。それ以外の用途では使用しないでください。

プラグの接続方法



- 扉を開けコンセントカバーを開く。
- (専用)電源プラグをコンセントに挿入する。注1・2
コンセントカバー一部にプラグの突起部が引っ掛かり、ロックされます。
- ケーブルを通線口に通し、扉を閉め鍵をかける。注3
・扉が確実に閉まらないと充電できません。
・ケーブルは無理に曲げないでください。

注1：電源プラグはしっかり奥まで差し込んでロックをしてください。差し込み不十分な場合、焼損や火災の原因となります。
注2：差し込み後、プラグを軽く引き、抜けないことを確認してください。
注3：感電および火災の恐れがありますので、ケーブルを扉で挟み込まないように注意して閉めてください。
※充電開始・終了作業につきましては車両側の取扱説明書に従って作業してください。

適用プラグ

(専用) [EV・PHEV充電用] 電源プラグ
日本配線システム工業会規格 JWDS-0033に準拠



- EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の車両の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

※2017年発売のプリウスPHVを、車両に付属の充電ケーブルで充電する場合で、電源プラグを100V用にしたときは、通電は可能ですがロック機能は働きません。

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

在庫区分 ③⑤ 受注後30日以内に工場出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

EV・PHEV充電用 充電スタンド

エルシーヴ

ELSEEV パブリックエリア向け

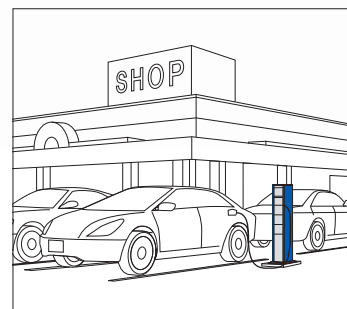
パブリック
エリア向け

スタンド
タイプ



200V・100Vコンセント対応充電スタンド。
パブリックエリアの充電インフラにふさわしい
拡張性・安全性・機能性を装備。

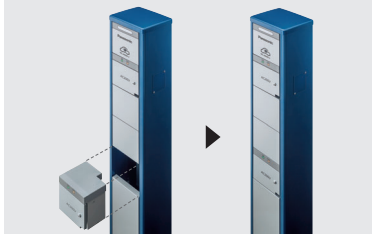
設置イメージ



■ 特長

拡張性

別売の200Vまたは100Vコンセントユニットを3個まで追加することが可能。
 ※増設コンセントユニットは、1段目のコントロールボックスの干渉が少なく、扉の開閉がしやすい上から4段目に行くことをおすすめします。



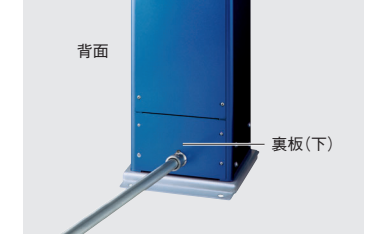
安全性・機能性

扉を閉めないで通電しないインターロック機構を採用。
 また、周囲が暗くなると自動点灯するスタンド位置表示灯や充電状態を示す状態表示灯、手元表示灯を装備。

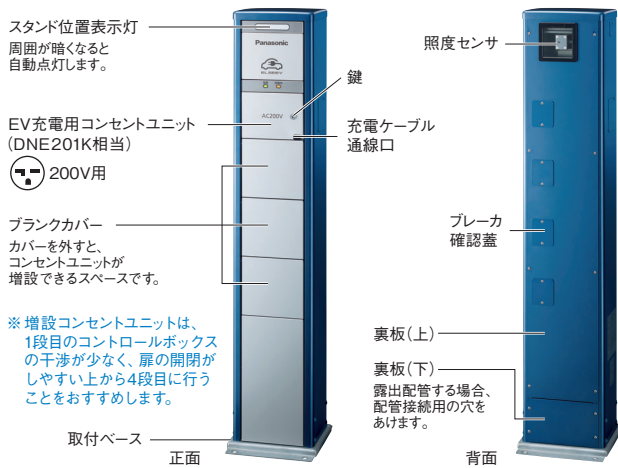


施工性

裏板(下)に穴をあけることで露出配管にも対応可能です。

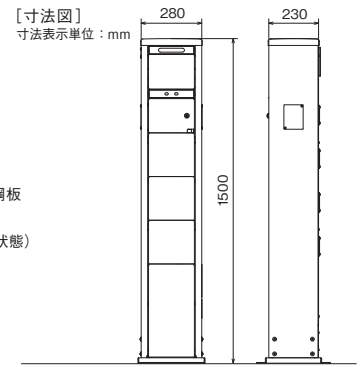


■ ELSEEV パブリックエリア向け 充電スタンド本体 EV充電用コンセントユニット(200V用)を1個装備したスタンドタイプです。



- 定 格：20A 200V AC (単相)
- 筐 体 材 質：溶融亜鉛アルミニウム系合金めっき鋼板
- 使用温度範囲：-10℃～+40℃
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP44相当 (扉を閉めた状態)
- 設置 方 法：ベースプレート方式
- 設置 場 所：屋内・屋外

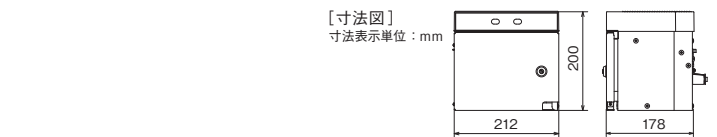
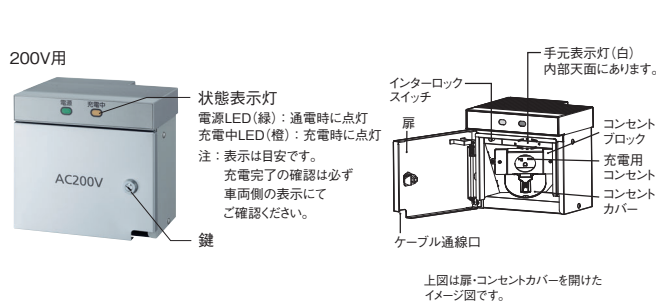
一般社団法人 日本配線システム工業会 規格(JWDS0035)適合品です。



種類	在庫区分	品番	コンセントユニット	質量	希望小売価格 (税抜)
200V用	00	DNE001K	200V用×1	約33kg	257,000 円

注)採用上のご注意(P.8)をご確認ください。

■ コンセントユニット 充電スタンド本体に取り付ける増設用のEV充電用コンセントユニットです。



種類	在庫区分	品番	種類	定格	質量	希望小売価格 (税抜)
200V用	00	DNE201K	200V用 (15A・20A兼用)	20A 200V AC	約3.1kg	64,700 円
100V用	00	DNE101K	100V用	15A 100V AC	約3.1kg	64,200 円

注)充電スタンド本体への増設・交換専用です。それ以外の用途では使用しないでください。

※増設コンセントユニットは、1段目のコントロールボックスの干渉が少なく、扉の開閉がしやすい上から4段目に行くことをおすすめします。

プラグの接続方法



- 扉を開けコンセントカバーを開く。電源LEDは、扉を開けると消灯します。
- (専用)電源プラグをコンセントに挿入する。注1・2
コンセントカバー部にプラグの突起部が引っ掛かり、ロックされます。
- ケーブルを通線口に通し、扉を閉め鍵をかける。注3・4
・扉が確実に閉まらないと充電できません。
・ケーブルは無理に曲げないでください。

注1：電源プラグはしっかり奥まで差し込んでロックをしてください。差し込み不十分な場合、焼損や火災の原因となります。
 注2：差し込み後、プラグを軽く引き、抜けないことを確認してください。
 注3：感電および火災の恐れがありますので、ケーブルを扉で挟み込まないように注意して閉めてください。 注4：鍵は大切に保管してください。
 ※充電開始・終了作業につきましては車両側の取扱説明書に従って作業してください。

適用プラグ

(専用) [EV・PHEV充電用] 電源プラグ 日本配線システム工業会規格 JWDS-0033に準拠



- EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の車両の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

※2017年発売のプリウスPHVを、車両に付属の充電ケーブルで充電する場合で、電源プラグを100V用にしたときは、通電は可能ですがロック機能は働きません。

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

在庫区分 00 受注後30日以内に工場出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

EV・PHEV充電用

プライベート
エリア向け

壁面取付
タイプ

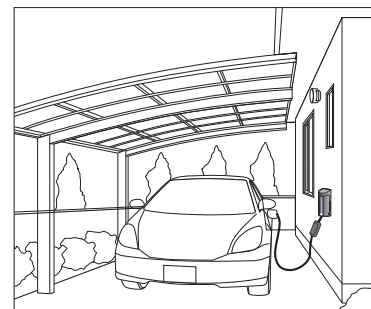
カバー付屋外コンセント



充電中のケーブルの
いたづらを防止する

EV・PHEV充電用カバー付屋外コンセント

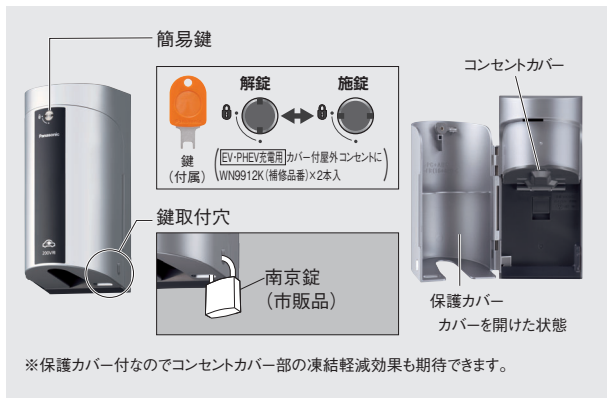
設置イメージ



■ 特長

いたずら防止

「保護カバー」「簡易鍵」を装備。
保護カバーを閉め、簡易鍵を施錠すれば、コンセントの差し込み口や充電中のケーブルへのいたずら防止に効果があります。また、鍵取付穴があるので、南京錠(市販品)を施錠することが可能です。



※保護カバー付なのでコンセントカバー部の凍結軽減効果も期待できます。

操作性

電気自動車の充電ケーブルに求められる抜け防止機能としてロック機構を採用。充電ケーブルの電源プラグ*をコンセントに差し込むだけで接続でき、ロックされます。

※注)専用の「EV・PHEV充電用」電源プラグ以外のプラグを使用する場合ロック機能は働きません。

※毎日のご使用を考慮し、90~120cmの高さに設置することをおすすめします。



デザイン

住宅の外観に適したスマートなデザインを採用。ホワイトシルバー、シャンパンブロンズ、ホワイト、ブラックの4色を品揃えし、住宅の壁面などの色彩に合わせたコーディネートが可能です。



■ EV・PHEV充電用 カバー付屋外コンセント(簡易鍵付) 保護カバーと簡易鍵を装備した充電用コンセントです。

200V用 EWP(EV)(250V) カバー付

※100V用 もあります。
 EWP(EV) カバー付



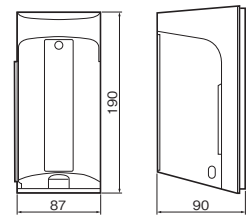
ホワイトシルバー

シャンパンブロンズ

ホワイト

ブラック

【寸法図】
寸法表示単位：mm



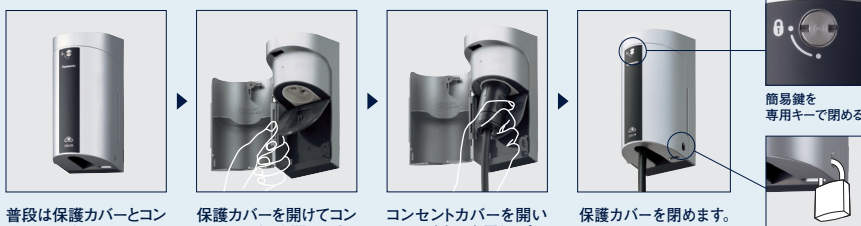
●防水保護等級：JIS C 0920 IP44
(コンセントカバーが開まっている状態、電源プラグ接続状態)。



φ2.6電線をご使用で、電線余長が収納できない場合には、別売の露出ボックスをご使用ください。
④WK9801
希望小売価格 2,200円(税抜)
EV・PHEV充電屋外コンセント用露出ボックス

種類	在庫区分	品番	色	品名	定格	希望小売価格(税抜)
200V用	(M)	WK4422S	ホワイトシルバー	カバー付15A・20A兼用 接地屋外コンセント (簡易鍵付)(露出・埋込両用)	20A 250V AC	11,100 円
	(M)	WK4422Q	シャンパンブロンズ			
	(M)	WK4422W	ホワイト			
	(M)	WK4422B	ブラック			
100V用	(M)	WK4411S	ホワイトシルバー	カバー付接地屋外コンセント (簡易鍵付)(露出・埋込両用)	15A 125V AC	10,600 円
	(M)	WK4411Q	シャンパンブロンズ			
	(M)	WK4411W	ホワイト			
	(M)	WK4411B	ブラック			

プラグの接続方法

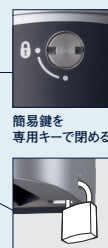


普段は保護カバーとコンセントカバーが閉まった状態です。

保護カバーを開けてコンセントカバーを開きます。

コンセントカバーを開いたまま(専用)電源プラグを挿入します。コンセントカバーを離すとプラグにロックがかかります。

保護カバーを閉めます。



簡易鍵を専用キーで開める。

鍵取付穴に南京錠を施錠することも可能です。

注：電源プラグはしっかり奥まで差し込んでロックをしてください。差し込み不十分な場合、焼損や火災の原因となります。

適用プラグ

(専用)「EV・PHEV充電用」電源プラグ
日本配線システム工業会規格 JWDS-0033に準拠



- EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の車両の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

※2017年発売のプリウスPHVで、車両に付属の充電ケーブルで充電する場合、電源プラグを100V用にしたときは、通電は可能ですがロック機能は働きません。充電ケーブルのコントロールユニットは、コンセントや電源プラグへの負荷を軽減するためにフックなどに引っ掛けて使用してください。

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

在庫区分 (M)メーカーに一定量在庫している商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

EV・PHEV充電用

屋外コンセント

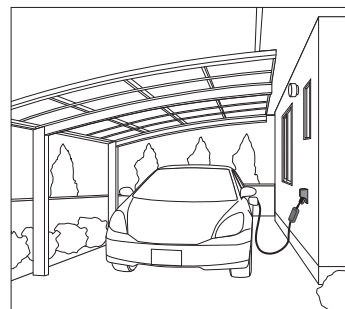
プライベート
エリア向け

壁面取付
タイプ



充電用コンセントに求められる
「利便性」の向上を実現した
EV・PHEV充電用屋外コンセント。

設置イメージ



■ 特長

操作性

充電ケーブルのプラグ* 接続がしやすくなりました。
 抜け止め・引掛タイプのように回転させなくても、
 挿入だけでロックできます。

●片手だけでもプラグの抜き差しができるよう配慮しております。

※注)専用の[EV・PHEV充電用]電源プラグ以外のプラグを使用する場合ロック機能は働きません。

※毎日のご使用を考慮し、90~120cmの高さに設置することをおすすめします。



耐久性

プラグの抜き差しの耐久性は、毎日の充電に
 求められる性能をもっています。

公共用途としては、コンセントの使用頻度によりますが
 定期的な取り替え(メンテナンス)が必要となります。

■ EV・PHEV充電用 屋外コンセント

200V用

EWP(EV) (250V)

※100V用 もあります。

EWP(EV)



ホワイトシルバー



シャンパンブロンズ



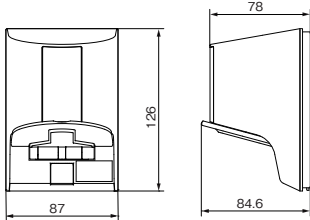
ホワイト



ブラック

種類	在庫区分	品番	色	品名	定格	希望小売価格 (税抜)
200V用	Ⓜ	WK4322S	ホワイトシルバー	15A・20A兼用 接地屋外コンセント (露出・埋込両用)	20A 250V AC ◊	3,900 円
	Ⓜ	WK4322Q	シャンパンブロンズ			
	Ⓜ	WK4322W	ホワイト			
	Ⓜ	WK4322B	ブラック			
100V用	Ⓜ	WK4311S	ホワイトシルバー	接地屋外コンセント (露出・埋込両用)	15A 125V AC ◊	3,450 円
	Ⓜ	WK4311Q	シャンパンブロンズ			
	Ⓜ	WK4311W	ホワイト			
	Ⓜ	WK4311B	ブラック			

[寸法図] 寸法表示単位 : mm



φ2.6電線をご使用で、電線余長収納ができない場合には、
 別売の配線スペースをご使用ください。

ⓂWK9805
 希望小売価格 1,100円(税抜)
 配線スペース

●防水保護等級 : JIS C 0920 [IP44] 相当
 (コンセントカバーが閉まっている状態、電源プラグ接続状態)。

プラグの接続方法



普段はコンセントカバーが
 閉まった状態です。



コンセントカバーを開く。



コンセントカバーを開いたまま
 (専用)電源プラグを挿入します。



コンセントカバーを離すと
 プラグにロックがかかります。

注 : 電源プラグはしっかり奥まで差し込んでロックをしてください。差し込み不十分な場合、焼損や火災の原因となります。

適用プラグ

(専用) [EV・PHEV充電用] 電源プラグ
 日本配線システム工業会規格 JWDS-0033に準拠

(20A 250V) (15A 125V)

- EV・PHEVの充電には、左記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の車両の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

※2017年発売のプリウスPHVを、車両に付属の充電ケーブルで充電する場合で、電源プラグを100V用にしたときは、通電は可能ですがロック機能は働きません。
 充電ケーブルのコントロールユニットは、コンセントや電源プラグへの負荷を軽減するためにフックなどに引っ掛けて使用してください。

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

在庫区分 Ⓜメーカーに一定量在庫している商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

ライオンアップ

基礎知識

設置事例

EV充電システム
 リニューアル

ELSEEV hekia S
 Mode3

ELSEEV cabi
 Mode3

ELSEEV public
 Mode3

cabi
 ELSEEV

mine
 ELSEEV

パブリック向け
 ELSEEV

カバー付
 屋外コンセント

屋外
 コンセント

接地
 コンセント

関連商品

施工情報

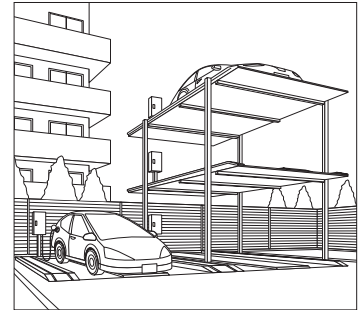
接地コンセント

(露出用・機器用)

EV・PHEV充電用コンセントに、
充電ボックス、機能門柱、
駐車場設備などに取り付け可能な
EV・PHEV充電用接地コンセント。



設置イメージ



EV・PHEV充電用 接地コンセント (露出用・機器用)

露出用

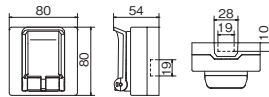


機器用



[寸法図]

寸法表示単位: mm



[EV・PHEV充電用]

接地コンセント(機器用)は

WK39115K、

WK39015K

パネル取り付け専用です。

パネル

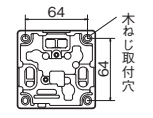
取付ねじ

寸法表示単位: mm

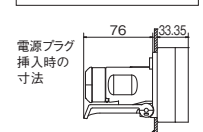
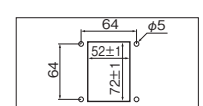
露出用 WK3911K・WK3901K

機器用 WK39115K・WK39015K

- 適合木ねじ:
皿木ねじ、丸皿木ねじ3.5~4.5

電源プラグ
挿入時の
寸法

- 〈取り付け方法〉
- パネル開口寸法: 72±1×52±1
- 適合取付ねじ: M4×35
- 適合パネル厚み: 4mm以下

電源プラグ
挿入時の
寸法

- ボックスなどに収納して取り付ける場合は、充電ケーブルの曲げ半径・余長分を配慮して筐体寸法の設計をお願いします。
- 電線の結線方法につきましては、仕様書をご参照ください。
- 本商品は防水性能がありません。屋外でご使用の場合は、充電設備の筐体側で防水性能を確保してください。

※100V用 (M) もあります。

タイプ	種類	在庫区分	品番	種類	定格	希望小売価格 (税抜)
露出用	200V用 (M)	(M)	WK3911K	15A・20A兼用 接地コンセント(露出用)	20A 250V AC ◊	4,100 円
	100V用 (M)	(M)	WK3901K	接地コンセント (露出用)	15A 125V AC ◊	3,600 円
機器用	200V用 (M)	(M)	WK39115K	15A・20A兼用 接地コンセント(機器用)	20A 250V AC ◊	4,100 円
	100V用 (M)	(M)	WK39015K	接地コンセント (機器用)	15A 125V AC ◊	3,600 円

プラグの接続方法



プラグ挿入時は
コンセントカバーを開きます。



コンセントカバーを開いたまま
プラグを挿入します。



コンセントカバーを離すと
プラグにロックがかかります。



外す時はコンセントカバーを下側に
下げるとロックが解除になります。

注: 電源プラグはしっかり奥まで差し込んでロックをしてください。差し込み不十分な場合、焼損や火災の原因となります。

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

適用プラグ

(専用) [EV・PHEV充電用] 電源プラグ

日本配線システム工業会規格 JWDS-0033に準拠



(20A 250V)



(15A 125V)

- EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の車両の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

関連商品

EV・PHEV充電用 電源スイッチ (盗電防止用)

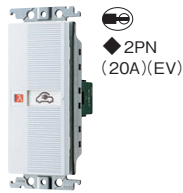
EV・PHEV充電用 屋外コンセントと
組み合わせて使用し、
スイッチを「切」にすれば、
盗電を防止することができます。



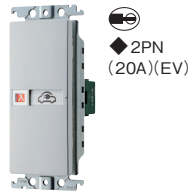
EV・PHEV充電用 電源スイッチ (盗電防止用)

商品には「EVロゴマーク」が表示されています。

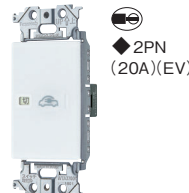
コスモシリーズワイド21



ラフィーネアシリーズ



アドバンスシリーズ



●使用イメージ図



シリーズ	在庫区分	品番	種類	色	定格	希望小売価格 (税抜)	適合プレート
コスモシリーズ ワイド21	Ⓜ	WTC52631W01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A)	ホワイト	20A 300V AC	2,220 円	ラウンド ⓂWTC7101W 希望小売価格 130 円 (税抜) スイッチプレート・1連用(ホワイト)
	Ⓜ	WTC52631W02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A) 棒型圧着端子(φ2.0フル端子)4本入り			2,630 円	スクエア ⓂWT8101W 希望小売価格 130 円 (税抜) (ホワイト)
ラフィーネア シリーズ	Ⓜ	WTX52631S01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A)	ウォーム シルバー		2,950 円	スクエア ⓂWTX8101S 希望小売価格 620 円 (税抜) スイッチプレート・1連用
	Ⓜ	WTX52631S02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A) 棒型圧着端子(φ2.0フル端子)4本入り			3,400 円	ラウンド ⓂWTX7101S 希望小売価格 620 円 (税抜)
アドバンス シリーズ	Ⓜ	WTA52631WK01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A) (シングル用)「EVロゴマーク」表示	マット ホワイト		2,220 円	ⓂWTA7101WK 希望小売価格 320 円 (税抜) スイッチプレート・1連用 (マットホワイト)
	Ⓜ	WTA52631WK02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A) (シングル用)「EVロゴマーク」表示 棒型圧着端子(φ2.0フル端子)4本入り			2,630 円	
	Ⓜ	WTA52631HK01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A) (シングル用)「EVロゴマーク」表示	マット グレー	2,220 円	ⓂWTA7101HK 希望小売価格 320 円 (税抜) スイッチプレート・1連用 (マットグレー)	
	Ⓜ	WTA52631HK02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A) (シングル用)「EVロゴマーク」表示 棒型圧着端子(φ2.0フル端子)4本入り		2,630 円		
	Ⓜ	WTA52631BK01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A) (シングル用)「EVロゴマーク」表示	マット ブラック	2,720 円	ⓂWTA7101BK 希望小売価格 410 円 (税抜) スイッチプレート・1連用 (マットブラック)	
	Ⓜ	WTA52631BK02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット(両切・20A) (シングル用)「EVロゴマーク」表示 棒型圧着端子(φ2.0フル端子)4本入り		3,130 円		

●スイッチの適用電線は単線φ2.0のため、
単線φ2.6または、より線5.5mm²で結線
する場合、棒型圧着端子(φ2.0フル端子)
(WV2504)をご使用ください。

圧着端子

Ⓜ WV2504
希望小売価格 2,160 円 (税抜)
絶縁被覆付棒型圧着端子
(φ2.0フル端子用3.5~5.5mm²用)(20コ入)

※EV・PHEV充電用電源スイッチ(盗電防止用)を設置する場合、施工上(電線の余長収納スペース)、深型スイッチボックスをおすすめします。

※アドバンスシリーズを使用する場合、電線収納を容易にするため、取付部の奥行き42mm以上を確保してください。

(厚み9.5mm石膏ボード+標準ボックス想定) [この商品にφ2.6mm、5.5mm²の電線をご使用の場合、取付部の奥行き55mm以上を確保してください。]

※防雨スイッチガードプレートと組み合わせる場合、スイッチを取付枠より外して使用してください。(アドバンスシリーズは取り付けできません。)

在庫区分 Ⓜ代理店様に在庫をお願いする商品 Ⓜメーカーに一定量在庫している商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

ライオンアンプ
基礎知識
設置事例
EV充電ライオンアンプ
ソリューション
ELSEEV hekia S
Modes3
ELSEEV cabi
Modes3
ELSEEV public
Modes3
ELSEEV
cabi
ELSEEV
mine
ELSEEV
パワテック向け
屋外
コンセント
接地
コンセント
関連商品
施工情報

コスモシリーズワイド 21

防雨スイッチガードプレート

(簡易鍵付)

屋外でのスイッチ操作時も、
防水性を確保できる
防雨スイッチガードプレート。



■コスモシリーズワイド21防雨スイッチガードプレート(簡易鍵付)

(コスモシリーズワイド21の「シングル・ダブル・トリプル」のスイッチに取り付けできます)

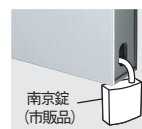
■防水性

スイッチ操作面を防雨カバーで覆うことでスイッチ操作により器具内部へ水が入ることがありません。
(JIS C 0920 [IP44])



■いたづら防止

カバーを閉め、簡易鍵で閉めれば、スイッチへのいたづら防止に効果があります。また、鍵取付穴があるので、南京錠(市販品)の施錠も可能です。



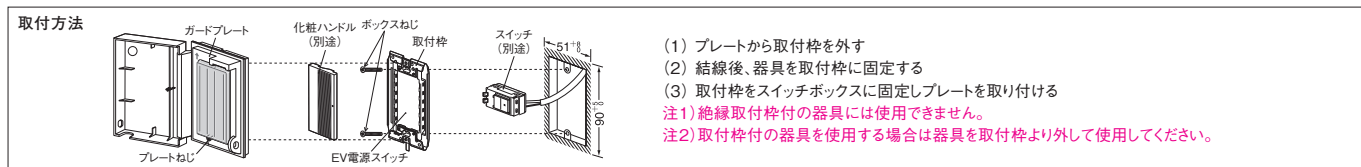
(スイッチ取付枠付) ※器具は別売です。
寸法表示単位：mm



●使用イメージ図



シリーズ	在庫区分	品番	色	品名	希望小売価格(税抜)
コスモシリーズワイド21	(M)	WTC7981S	ホワイトシルバー	コスモシリーズワイド21 防雨スイッチガードプレート (1連用)(簡易鍵付)	4,300 円
	(M)	WTC7981Q	シャンパンブロンズ		
	(M)	WTC7981W	ホワイト		
	(M)	WTC7981B	ブラック		



- (1) プレートから取付枠を外す
 - (2) 結線後、器具を取付枠に固定する
 - (3) 取付枠をスイッチボックスに固定しプレートを取り付け
- 注1) 絶縁取付枠付の器具には使用できません。
注2) 取付枠付の器具を使用する場合は器具を取付枠より外して使用してください。

※アドバンスシリーズのスイッチの取り付けはできません。

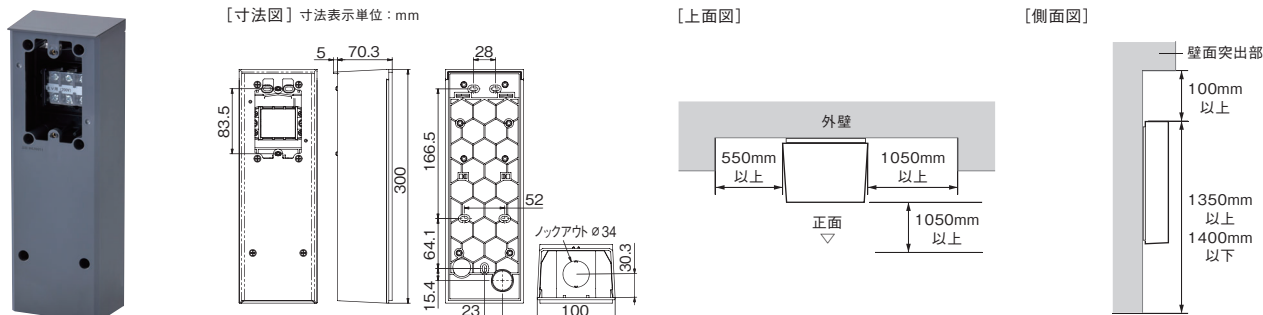
EV・PHEV充電屋外コンセント用 露出ボックス (6kW充電用ケーブル収納型)

3kWからの将来的な6kW 充電設備への
変更に対応できる端子台付き 先行配線ボックス



■ EV・PHEV充電屋外コンセント用露出ボックス (6kW充電用ケーブル収納型)

ボックス内へ8mm²電線を収納可能。ELSEEV hekia S Mode3よりコンパクトなため、取換時にボックスの取付跡が隠れます。



タイプ	在庫区分	品番	下面ノックアウト	背面ケーブル通線穴	希望小売価格 (税抜)
6kW充電用ケーブル収納型	(M)	WK98011	φ34.0	φ25.0	9,900 円

組み合わせ例

①カバ付屋外コンセント
②屋外コンセント用露出ボックス(6kW充電用ケーブル収納型)
③屋外コンセント

適合器具

- [EV・PHEV充電用]カバ付屋外コンセント WK4422S-Q-W-B, WK4411S-Q-W-B
- [EV・PHEV充電用]屋外コンセント WK4322S-Q-W-B, WK4311S-Q-W-B
- 防水コンセント WK4602SK-QK-WK-BK, WK4632S-Q-W-B, WK4662S-Q-W-B, WK4672S-Q-W-B, WK4702S-Q-W-B

商品構成イメージ

[ボックス内部]

EV・PHEV充電用コンセントに接続
端子台

丸型圧着端子での結線を推奨
(将来ELSEEV hekia S Mode3への変更時そのまま本体と結線可能)

電線通線穴

8mm²電線を20Aコンパクトブレーカに結線するときは、下記の専用棒圧着端子が必要です。

BB9923 (絶縁キャップ付)

※アース線を分電盤内の連結アース端子へ接続する際はBB9922をご使用ください。

・将来、[EV・PHEV充電用]充電器ELSEEV hekia S Mode3(6kW)機器連携タイプに取り替える場合は、LANケーブル用にルーター設置予定場所からボックス設置場所まで空配管を通せる場所に取り付けてください。詳細は商品仕様書をご確認ください。

在庫区分 (M)メーカーに一定量在庫している商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

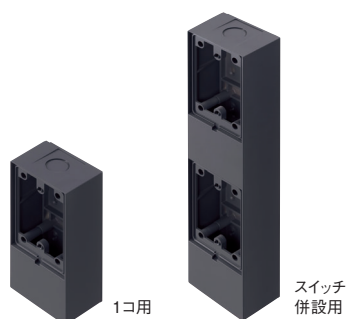
EV・PHEV充電屋外コンセント用 露出ボックス

EV・PHEV充電用屋外コンセントの
露出配線工事用の露出ボックス

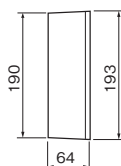
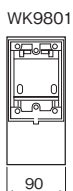


■ EV・PHEV充電屋外コンセント用露出ボックス

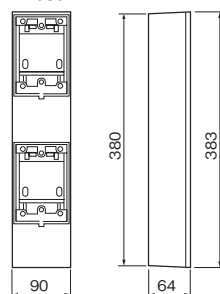
EV・PHEV充電用 電源スイッチとEVコンセントを一体に施工することができるスイッチ併設用露出ボックス。



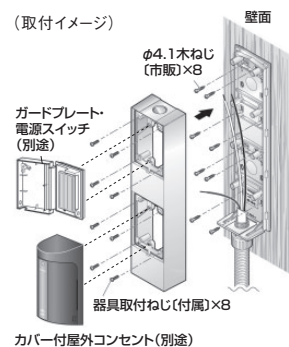
[寸法図]
寸法表示単位：mm



WK9802

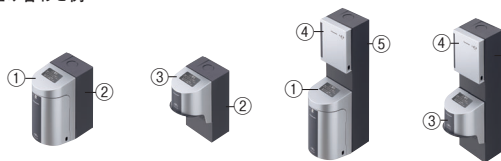


(取付イメージ)



タイプ	在庫区分	品番	上面・下面 ノックアウト	背面 ノックアウト	希望小売価格 (税抜)
1口用	(M)	WK9801	φ27.1	φ34.0	2,200 円
スイッチ併設用	(M)	WK9802	φ27.1	φ34.0×2	3,900 円

組み合わせ例



①カバー付屋外コンセント ②屋外コンセント用露出ボックス(1口用) ③屋外コンセント
④防雨スイッチガードプレート ⑤屋外コンセント用露出ボックス(スイッチ併設用)

適合器具

- EV・PHEV充電用) カバー付屋外コンセント
WK4422S-Q-W-B, WK4411S-Q-W-B
- EV・PHEV充電用) 屋外コンセント
WK4322S-Q-W-B, WK4311S-Q-W-B
- 防雨スイッチガードプレート
WTC7981S-Q-W-B
- 防水コンセント
WK4602SK-QK-WK-BK, WK4632S-Q-W-B, WK4662S-Q-W-B, WK4672S-Q-W-B, WK4702S-Q-W-B
- EEスイッチ
EE4518S-Q-W-B

関連商品 スマートデザインシリーズ用 露出ボックス

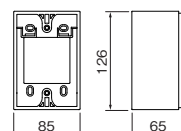


適合器具

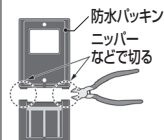
在庫区分	品番	上面・下面 ノックアウト	背面 ノックアウト	希望小売価格 (税抜)
(M)	WK9803	φ27.1	φ34.0	1,650 円

適合器具
WK4602SK-QK-WK-BK WK4311S-Q-W-B
WK4632S-Q-W-B WK4322S-Q-W-B
WK4662S-Q-W-B WK4672S-Q-W-B
EE4518S-Q-W-B WTC7981S-Q-W-B

[寸法図]
寸法表示単位：mm



カバー付屋外コンセントを取り付ける場合は、
防水パッキンを上下切り離す



- 本体から取り外してください。
- 防水パッキンを本体に浮きがないように取り付けてください。

屋外電源コンセント支柱

Dポール

EV・PHEV充電用 屋外コンセント用

屋外で“電気”をスマートに使う

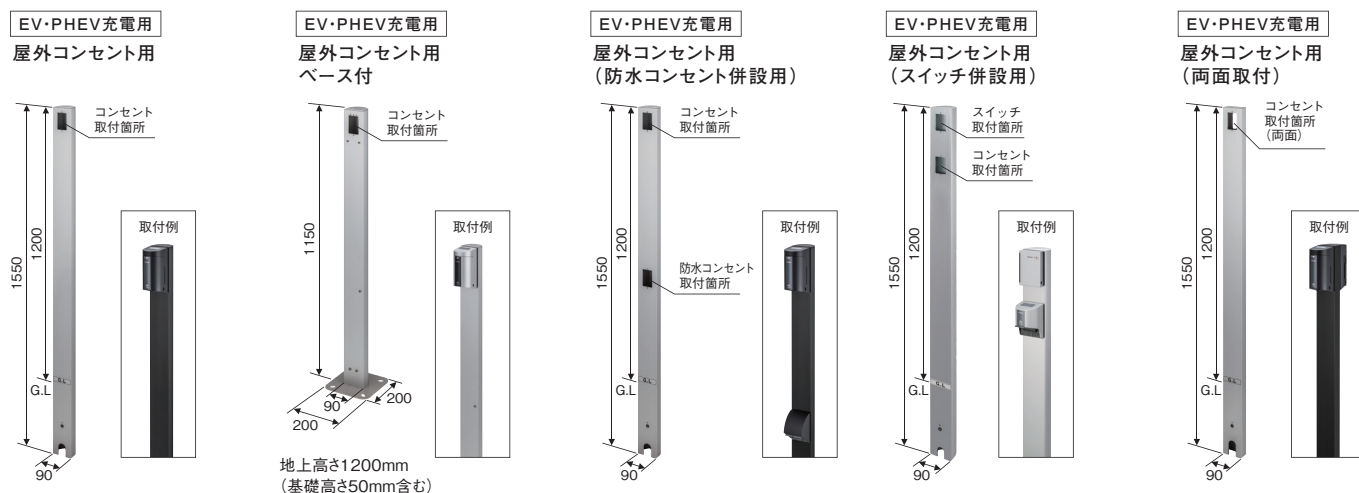
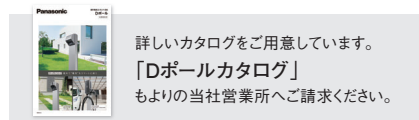


■ 屋外電源コンセント支柱 Dポール EV・PHEV充電用 屋外コンセント用

ELSEEV hekia S用はP.16をご覧ください。

別売りの屋外コンセントを、住宅の庭先や建物の壁面から離れた場所へ設置することができます。

- 筐体材質：アルミ（アルマイト処理）
- 設置場所：屋外



寸法表示単位：mm

種類	タイプ	在庫区分	品番	色	希望小売価格 (税抜)	主な取付推奨機器(別売品)	設置方法
屋外コンセント用	標準タイプ	(M)	DDP200S	シルバー	31,800 円	EV・PHEV充電用 ・カバー付屋外コンセント(簡易鍵付) ・屋外コンセント	埋め込み方式 ・コンクリート根巻き(φ200×350mm)
		(M)	新 DDP200B	ブラック	31,800 円		
	フラットタイプ	(M)	DDP241S	シルバー	31,400 円		
		(M)	新 DDP241B	ブラック	31,400 円		
屋外コンセント用 (ベース付)	標準タイプ	(M)	新 DDP400S	シルバー	58,600 円	EV・PHEV充電用 ・カバー付屋外コンセント(簡易鍵付) ・屋外コンセント 露出配管の場合 EV・PHEV屋外コンセント用露出ボックス(WK9801)	ベースプレート方式 ・アンカーボルト固定(別途 M10 140×140mm) ・コンクリート基礎 (□300×350mm 地上高さ50mm除く)
屋外コンセント用 (防水コンセント併設用)	標準タイプ	(M)	新 DDP501S	シルバー	35,200 円	EV・PHEV充電用 ・カバー付屋外コンセント(簡易鍵付) ・屋外コンセント ・防水コンセント(防水・防塵保護カバー付)	埋め込み方式 ・コンクリート根巻き(φ200×350mm)
		(M)	新 DDP501B	ブラック	35,200 円		
屋外コンセント用 (スイッチ併設用)	標準タイプ	(M)	DDP210S	シルバー	35,200 円	・防雨スイッチガードプレート(簡易鍵付) ・EV・PHEV充電用電源スイッチ(盗電防止用)	
		(M)	DDP251S		34,600 円		
屋外コンセント用 (両面取付)	フラットタイプ	(M)	新 DDP242S	シルバー	34,600 円	EV・PHEV充電用 ・カバー付屋外コンセント(簡易鍵付) ・屋外コンセント	
		(M)	新 DDP242B	ブラック	34,600 円		

※アース端子ねじが付属されています。※コンセント、スイッチは別売です。EV充電用コンセントの取付け推奨高さは900~1200mmです。

在庫区分 (M)メーカーに一定量在庫している商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

高耐候樹脂製ケーブル保護可とう管

パナフレキPV

屋外でも安心の“高耐候”



■高耐候樹脂製ケーブル保護可とう管 パナフレキPV

●パナフレキPV本体 (自己消火性あり)

表面に樹脂コーティングを施した高耐候樹脂製ケーブル保護可とう管です。



●パナフレキPV本体の接続には専用の付属品(ボックスコネクタ、カップリング)をご使用ください。

注)発注数量1=1巻です。発注時、単位(長さ)にご注意ください。 寸法表示単位:mm

在庫区分	品番		呼び	外径	参考内径	1巻の長さ(m)	1巻の質量(kg)
	ブラック	クリームグレイ					
⑤④	(M) DMW122KB	DMW122KN	22	30.5	22.0	50	約11.0
⑦④	(M) DMW128KB	DMW128KN	28	36.5	28.0	30	約8.3
*	(M) DMW130KB	DMW130KN	30	38.5	30.0	30	約8.9
⑤④	(M) DMW136KB	DMW136KN	36	61.0	36.0	20	約7.4

④: JIS C 8411 PFD適合 ※: 呼び30はケーブル工事専用品

●ボックスコネクタ

パナフレキPV本体とボックスや接続箱との接続に使用します。防水が必要な場合は、防水パッキン(別売)を取り付けてください。



●パナフレキエース、パナフレキPFD本体の接続も可能です。 寸法表示単位:mm

在庫区分	品番		呼び	D	L	ℓ	おねじ外径	質量 kg	入数	
	ブラック	クリームグレイ							内	外
⑤④	(M) DMW2022B	DMW2022N	22	42.0	54.8	42.1	26.5(G22)	0.030	10	50
⑤④	(M) DMW2028B	DMW2028N	28	51.0	66.2	51.2	33.3(G28)	0.057	10	50
*	(M) DMW2030B	DMW2030N	30	53.0	70.7	55.7	33.3(G28)	0.063	10	50
⑤④	(M) DMW2036B	DMW2036N	36	61.0	77.0	62.0	41.9(G36)	0.082	—	10

④: JIS C 8412 PFD適合 ※: 呼び30はケーブル工事専用品

●防水パッキン(ボックスコネクタ用)

ボックスコネクタと合わせて使用し、パナフレキPV本体への浸水を防ぎます。



※JIS防水保護等級: IP65(ボックスコネクタと組み合わせ時) 寸法表示単位:mm

在庫区分	品番	呼び	D1	H	D2	t	質量 kg	入数	
								内	外
(M)	DMW2122	22	35.8	15.9	36.0	1.0	0.006	1	50
(M)	DMW2128	28	41.8	19.3	42.0	1.0	0.007	1	50
(M)	DMW2130	30	43.8	20.4	42.0	1.0	0.007	1	50
(M)	DMW2136	36	50.8	21.0	51.0	1.0	0.010	1	10

●サドル(ステンレス製)

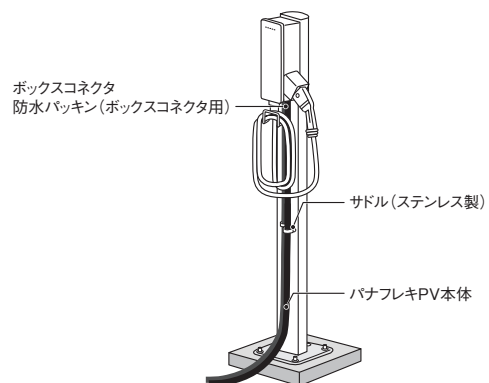
パナフレキPV本体の固定に使用します。可とう管曲げ部など、力のかかる箇所におすすです。耐久性の高いステンレス製(樹脂カバー付き)



寸法表示単位:mm

在庫区分	品番		呼び	L	P	W	質量 kg	入数	
	ブラック	クリームグレイ						内	外
(M)	DMW4022B	DMW4022N	22	81.0	54.0	23.6	0.015	10	100
(M)	DMW4028B	DMW4028N	28	97.0	61.0	23.6	0.018	10	100
(M)	DMW4030B	DMW4030N	30	101.0	62.0	23.6	0.018	10	100
(M)	DMW4036B	DMW4036N	36	117.0	69.0	23.6	0.021	10	50

設置例



電源コンセント対応

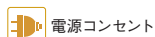
スッキリポール (ボックス付)



住宅用引込小柱スッキリポールに

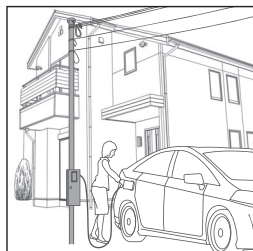
EV・PHEV充電用 屋外コンセントの
取り付けが可能。

電源コンセント対応 スッキリポール (ボックス付)



引込ポールの位置から、EV充電用の電源が取れます。

設置イメージ



詳しいカタログをご用意しています。
「スッキリポールカタログ」
もよりの当社営業所へご請求ください。

注) 実用径間は専用カタログをご覧ください。

タイプ	引込電線の太さ (mm ²)	在庫区分	組み合わせ品番	全長 (m)	電灯	電話	情報 (CATV)	CATV	太陽光発電	温水器	電源コンセント	希望小売価格 (税抜)
スマートタイプ	22	⑩	XDNC5274S・Q	7.4	○	○	○		※1	※2	○	317,800円
		⑪	XDNC6274S・Q	7.4	○	○	○				○	282,200円
		⑫	XDND6278S・Q	7.8	○	○	○	○			○	298,800円
	38	⑩	XDNC5374S・Q	7.4	○	○	○		※1	※2	○	485,900円
		⑪	XDNC6374S・Q	7.4	○	○	○				○	450,300円
		⑫	XDND6378S・Q	7.8	○	○	○	○			○	485,900円
スタンダードタイプ	22	⑩	XDNC6274W・A	7.4	○	○	○				○	183,800円
		⑪	XDNC5274W・A	7.4	○	○	○		※1	※2	○	220,100円
		⑫	XDND6278W・A	7.8	○	○	○	○			○	199,700円
	38	⑩	XDNC6374W・A	7.4	○	○	○				○	289,500円
		⑪	XDNC5374W・A	7.4	○	○	○		※1	※2	○	325,800円
		⑫	XDND6378W・A	7.8	○	○	○	○			○	306,700円

●品番末尾のS・Q・W・Aはスッキリポールの色を表します。
S:ホワイトシルバー Q:シャンパンブロンズ (マンセル記号で表現できる色ではありません) W:アイボリー A:コーヒープラウン
※1 スマートメーターの場合は選択する必要はありません。※2 温水器用のプレーカーをスッキリボックスに取り付けられない場合は選択する必要はありません。
別途、下記の必要部材をご準備ください。屋外コンセントは別売です。

必要部材 (別売)

コンセント取付金具

●スッキリポールスマートタイプ用



●スッキリポールスタンダードタイプ用



アウトカバー (下部柱コンセント取付開口部用)

※建柱時に電源コンセントを取り付けない場合は必ず使用します。先行配線のため、スッキリボックス内に取り付ける端子台を付属しています。

●スッキリポールスマートタイプ用

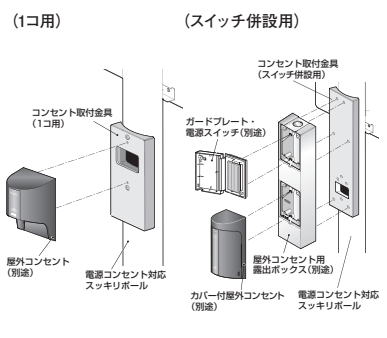


●スッキリポールスタンダードタイプ用



コンセント取付金具の取付方法

下部柱の開口部にコンセント取付金具をセットし、電源コンセント (別売) を取り付けます。



EV・PHEV充電回路対応 住宅分電盤

スマートコスモ マルチ通信型 にEV・PHEV充電回路をあらかじめ実装した住宅分電盤をラインアップ。

詳しいカタログをご用意しています。
「スマートコスモカタログ」
もよりの当社営業所へご請求ください。



EV・PHEV充電回路・エコキュート・IH対応住宅分電盤 (分岐タイプ) (リミッタースペースなし)



BHM85221B2EV

EV・PHEV充電回路・太陽光発電システム・エコキュート・IH対応 (分岐タイプ) (リミッタースペースなし)



BHM87232C2E4

6kW EV・PHEV充電回路対応 コンパクト漏電ブレーカ



BSHE34023

在庫区分 (M) メーカーに一定量 在庫している商品 (10) 受注後10日営業日以内に工場出荷する商品 (30) 受注後30日以内に工場出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

EV充電設備用

電源分岐ボックス

(屋外用)

6kW EV充電設備に接続できる、分岐ボックス。

内線規程の改定に伴い、

住宅分電盤の1次側に設置することが

可能になりました。



■EV充電設備用 電源分岐ボックス (屋外用)

カバーは4色展開で、ノイズレス形状。
リズム感のあるツートンカラーで、さまざまな壁面にスマートに収まります。



ホワイトシルバー



シャンパンブロンズ

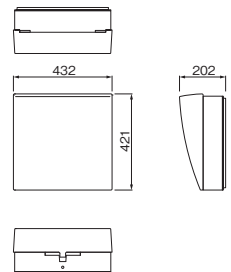


ホワイト



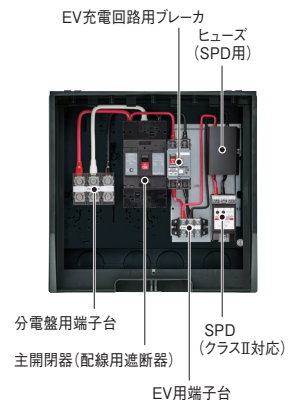
ブラック

[寸法図]
寸法表示単位：mm



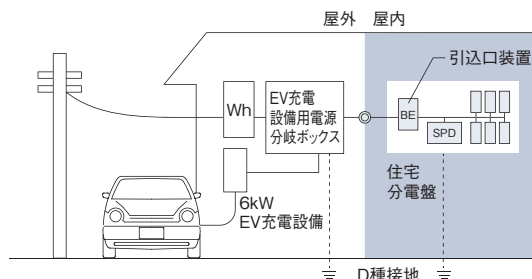
種類	在庫区分	ホワイトシルバー	シャンパンブロンズ	ホワイト	ブラック	希望小売価格 (税抜)
50A	(M)	新 BQKN354EVS	新 BQKN354EVQ	新 BQKN354EVW	新 BQKN354EVB	132,900 円
60A	(M)	新 BQKN364EVS	新 BQKN364EVQ	新 BQKN364EVW	新 BQKN364EVB	134,000 円
75A	(M)	新 BQKN374EVS	新 BQKN374EVQ	新 BQKN374EVW	新 BQKN374EVB	140,300 円
100A	(M)	新 BQKN3104EVS	新 BQKN3104EVQ	新 BQKN3104EVW	新 BQKN3104EVB	141,500 円
125A	(M)	新 BQKN3124EVS	新 BQKN3124EVQ	新 BQKN3124EVW	新 BQKN3124EVB	154,000 円
150A	(M)	新 BQKN3154EVS	新 BQKN3154EVQ	新 BQKN3154EVW	新 BQKN3154EVB	154,000 円

[内器について]



取付工事について

内線規程の改定で、EV充電設備の電源を住宅分電盤主幹ブレーカの1次側に設置できるようになり、スムーズな作業で省施工。



* 赤字の希望小売価格は2023年10月以降の価格です。

EV・PHEV充電回路用 リニューアルボックス



EV・PHEV充電用コンセントや
充電ボックスを取り付ける場合など、
既設の住宅分電盤に
専用回路を追加することができます。

■ EV・PHEV充電回路用リニューアルボックス

引込開閉器スペース付



タイプ	在庫区分	品番	希望小売価格(税抜)	搭載ブレーカ
BQR・BQE 共通タイプ	(M)	BQE325EV	20,000 円	20A
	(M)	BQE825EV	19,400 円	20A
	(M)	BQE325E4	27,500 円	40A
	(M)	BQE825E4	27,400 円	40A

搭載ブレーカ：[20A] コンパクト漏電ブレーカSHE型 2P2E20A 15mA BSHE22022×1
[40A] コンパクト漏電ブレーカSHE型 3P3E40A 15mA BSHE34023×1

タイプ	在庫区分	品番	希望小売価格(税抜)	搭載ブレーカ
BQR・BQE 共通タイプ	(M)	BQE325WEV	25,000 円	20A
	(M)	BQE825WEV	24,400 円	20A
	(M)	BQE325WE4	32,700 円	40A
	(M)	BQE825WE4	32,000 円	40A

搭載ブレーカ：[20A] コンパクト漏電ブレーカSHE型 2P2E20A 15mA BSHE22022×1
[40A] コンパクト漏電ブレーカSHE型 3P3E40A 15mA BSHE34023×1

スマートコスモデザイン

■ EV・PHEV充電回路用リニューアルボックス

引込開閉器スペース付



タイプ	引込開閉器用	在庫区分	品番	希望小売価格(税抜)	搭載ブレーカ
BHM・BHR 共通タイプ	スペースなし	(M)	BHR325EV	22,600 円	20A
	スペース付	(M)	BHR325WEV	27,700 円	20A
	スペースなし	(M)	BHR325E4	30,000 円	40A
	スペース付	(M)	BHR325WE4	35,200 円	40A

搭載ブレーカ：[20A] コンパクト漏電ブレーカSHE型 2P2E20A 15mA BSHE22022×1
[40A] コンパクト漏電ブレーカSHE型 3P3E40A 15mA BSHE34023×1

EV・PHEV充電用 普通充電設備の設置情報

EV充電用コンセント適用プラグについて

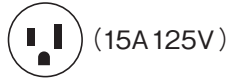
当社のEV充電用コンセントは、日本配線システム工業会規格JWDS-0033に
準拠した、下記電源プラグに対応しています。

EV・PHEVの充電には下記専用電源プラグをご使用ください。

(専用) [EV・PHEV充電用] 電源プラグ



(20A 250V)



(15A 125V)



(専用) 電源プラグ

注) [EV・PHEV充電用] 電源プラグ以外のプラグを使用する場合、
通電は可能ですがロック機能は働きません。また、下記プラグについて
は、使用できませんのでご注意ください。

200V	100V
φ39mmを超える 接地2Pプラグ	φ39mmを超える 接地2Pプラグ
φ32mmを超える 接地のないプラグ	30mmを超える 18mmを 超える 2Pプラグ 平形
	φ32mmを超える 2Pプラグ丸形

内線規程により電気自動車用普通充電回路については、接地保護のされた専用回路とし、
コンセントには「EV充電用コンセント※1」を設置する必要があります。(内規3597-4-3597-5)
※1 日本配線システム工業会規格JWDS-0033(2011)「EV充電用コンセント・差込プラグ」に準拠したものであること。

EV充電用コンセントのロック機構

電気自動車の充電ケーブルに求められる抜け防止機能として、コンセントカバーと
(専用)電源プラグの突起部が引っかかりロックされる構造です。電源プラグをコンセント
に差し込むだけで簡単に接続でき、操作性に優れています。

注) 電源プラグはしっかりと奥まで差し込んでロックをしてください。差し込み不十分な場合、焼損や火災の
原因となります。



コンセント
カバー

断面図

(専用)
電源
プラグ

接続イメージ
(写真は屋外コンセント)

コンセントカバー

ロック部

在庫区分 (M) メーカーに一定量在庫している商品 ※地区により積送期間が異なります。状況により納期がかかる場合がございますのでご了承ください。

ラインアップ
基礎知識
設置事例
EV充電システムソリューション
Mode3
ELSEEV hekia S
Mode3
ELSEEV cabi
Mode3
ELSEEV public
Mode3
cabi
ELSEEV
mine
EV充電用コンセント
屋外コンセント
屋外
コンセント
接地
コンセント
関連商品
施工情報



施工情報

詳しくは施工説明書をご覧ください。

充電器 ELSEEV hekia S (Mode3) 施工のポイント

＜施工上のご注意＞

- ・漏電ブレーカを設置し、専用回路を設けてください。
- ・充電ケーブルは推奨巻き回数になるように巻きつけてください(約3巻き 1巻き:約1.3m)。
- ・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
- ・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
- ・風速30m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
- ・車のぶつかるような場所をさけて設置してください。
- ・使用時に充電ケーブルが引っ張られた状態になる場所に取り付けしないでください。
- ・毎日使用しますので、堅ろうな壁に取り付けてください。

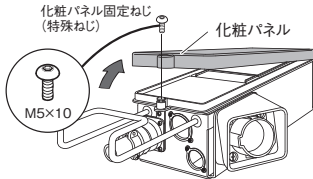
- ・製品上部は50mm以上の取り付けスペースを確保して取り付けてください。
- ・施工後、特殊工具は、取扱説明書・施工説明書とともに、お客様にお渡しください。
- ・植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器(ICD)をお使いの方は、充電器本体部からの電波が作動に影響を与える恐れがありますので、充電中は密着するような姿勢はとらないでください。
- ・製品の電源は必ず単相三線式の商用電源から配線し、各相の対地電圧は150V以下としてください。三相三線式の内の一相を使用しての配線はしないでください。
- ・製品の近辺にインバータ機器を設置する場合は電源配線を十分に隔離してください。

据え付け工事

【寸法表示単位: mm】

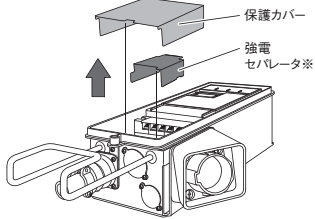
1 カバーの取り外し

- ①化粧パネル固定ねじ(特殊ねじ:1ヵ所)を付属の特殊工具を使用して取り外し、化粧パネルを矢印の方向に持ち上げて取り外す。



※作業の際は、背面のパッキンを傷つけないように注意し、本体を水平なところに置いてください。

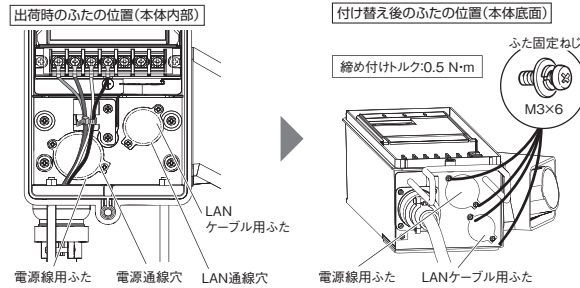
- ②保護カバーを取り外す。



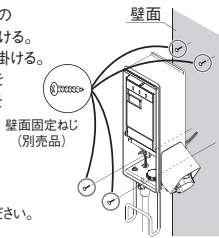
※機器連携タイプはLANケーブルを保護する強電セパレータも取り外してください。

2 本体の取り付け (壁面取り出しの場合)

- ①背面側に取り付けられた電源線用ふたおよびLANケーブル用ふた(機器連携タイプのみ)を取り外し、底面側の穴部に付属のふた固定ねじで取り付ける。

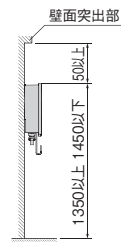


- ③壁面固定ねじを、上部2ヵ所の壁面固定ねじ位置に取り付ける。本体を壁面固定ねじに引っ掛ける。下部2ヵ所の壁面固定ねじを締め付けた後、上部2ヵ所を締め付ける。



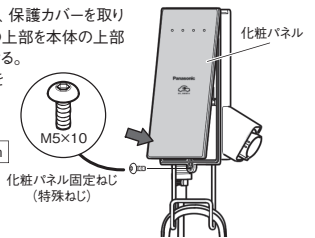
※本体の水平・垂直を確認してください。

- ②取付位置調整シートを用いて、本体の取付位置を決め、電源通線穴、LAN通線穴(機器連携タイプのみ)をあける。電源線・接地線およびLANケーブル(機器連携タイプのみ)を壁面から取り出す。



※図の寸法を目安に取り付け高さを設定してください。

- ④電気配線工事のあと、保護カバーを取り付ける。化粧パネルの上部を本体の上部に引っ掛けて取り付ける。化粧パネル固定ねじを付属の特殊工具で取り付ける。



電気配線工事

適合電線 下表の電線を使用してください。

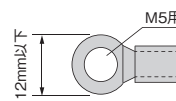
■漏電ブレーカ

●DNHA3612・DNHA3613は、DNHA3611と同様です。

機種に合わせた漏電ブレーカを選定してください。

品番	タイプ	定格電流	感度電流
DNH326	標準タイプ 6kW	40A	15mA
DNHA3611	機器連携タイプ 6kW		
DNH323	標準タイプ 3kW	20A	15mA
DNHA3311	機器連携タイプ 3kW		

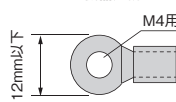
●DNH326 標準タイプ 6kW
●DNHA3611 機器連携タイプ 6kW



■電源線・接地線

品番	タイプ	適合電線
DNH326	標準タイプ 6kW	より線: 8mm ²
DNHA3611	機器連携タイプ 6kW	より線: 8mm ²
DNH323	標準タイプ 3kW	より線: 5.5mm ²
DNHA3311	機器連携タイプ 3kW	より線: 5.5mm ²

●DNH323 標準タイプ 3kW
●DNHA3311 機器連携タイプ 3kW

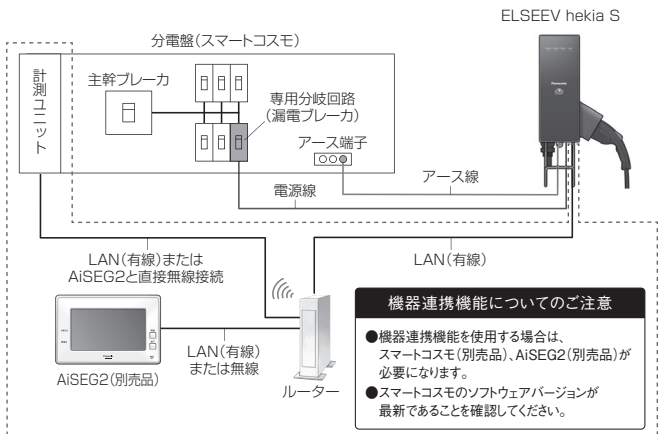


※各配線には丸型圧着端子を使用してください。
※使用機種を考慮した配線設計をしてください。

■LANケーブル

品番	タイプ	仕様
DNHA3611	機器連携タイプ 6kW	Cat5e以上のシールドケーブル 100m以下
DNHA3311	機器連携タイプ 3kW	Cat5e以上のシールドケーブル 100m以下

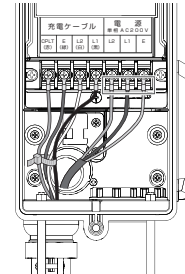
システム配線図(例)



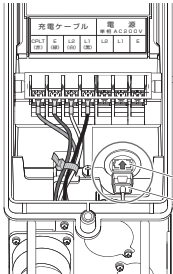
チャージメント採用時: ELSEEV hekia S Mode3機器連携タイプのLAN(有線)接続先がゲートウェイとなります。 ※機器連携タイプのみ

製品配線図

背面から配線する場合 (図はDNH326の場合)



LANケーブルの配線 (図はDNHA3611の場合)



●DNHA3612・DNHA3613は、DNHA3611と同様です。

端子ねじ締め付けトルク

品番	タイプ	端子台のねじサイズ	締め付けトルク
DNH326	標準タイプ 6kW	M5	2.0 N·m
DNHA3611	機器連携タイプ 6kW	M5	2.0 N·m
DNH323	標準タイプ 3kW	M4	1.2 N·m
DNHA3311	機器連携タイプ 3kW	M4	1.2 N·m

充電ボックス ELSEEV cabi (Mode3) 施工のポイント

＜施工上のご注意＞

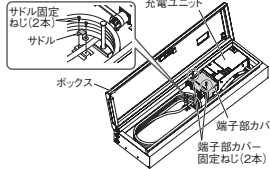
- ・漏電保護された専用回路を設けてください。
- ・充電ケーブルは推奨巻き回数になるように巻きつけてください(約5巻き 1巻き:約1~1.2m)。
- ・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
- ・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
- ・風速15m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
- ・車のぶつかるような場所をさけて設置してください。
- ・使用時の充電ケーブルが引っ張った状態になる場所に取り付けしないでください。
- ・毎日使用しますので、堅ろうな壁に取り付けてください。

- ・水抜き穴はふさがりません。
- ・施工後、鍵は、取扱説明書・施工説明書とともに、お客様にお渡しください。
- ・植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除動器(ICD)をお使いの方は、充電器本体部からの電波が作動に影響を与える恐れがありますので、充電中は密着するような姿勢はとらないでください。
- ・製品の電源は必ず単相三線式の商用電源から配線し、対地電圧は150V以下としてください。三相三線式の内の一相を使用する場合は配線はお控えください。
- ・製品の近辺にインバータ機器を設置する場合は電源配線を十分に隔離してください。

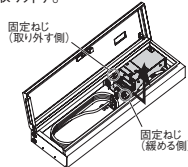
据え付け工事

1 充電ユニットの取り外し

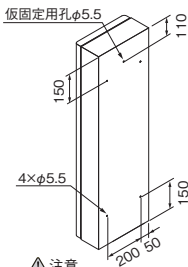
サドル固定ねじ(2本)を取り外し、サドルを外す。端子部カバー固定ねじ(2本)を取り外し、端子部カバーを外す。



充電ユニット固定ねじ(2本)を緩め(内1本を取り外し)、充電ユニットを矢印方向に移動させてボックスから取り外す。



2 ボックス取付孔の加工



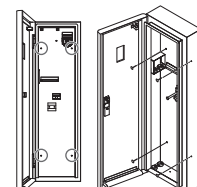
注意 ※孔加工は必ず補修塗料などで防さび処理をする。

注意 ●充電ユニットが取り付けられない可能性がありますので、必ず図中の寸法通りに加工してください。

※仮固定の孔が必要な場合、上図の位置に孔加工してください。

3 壁面への取り付け

充電用コネクタの差し込みやすい寸法(充電用コネクタ差し込み高さ:地上から1200mm)になるよう取り付けをおすすめします。

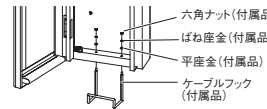


- ・壁面に適したねじを選定し、壁面にボックスを固定する。
- ・ボックスを取り付ける壁面は、平らな面を選定してください。
- ・ボックスと壁面のすき間を全周コーキング処理を施す。
- ・水抜き孔はふさがりません。

注意

●隣接取り付けを行う場合は、ドア同士がぶつかる可能性がありますので、製品の左右間隔を100mm以上離してください。

4 ケーブルフックを取り付ける



・付属のケーブルフックを図のように取り付ける。
推奨締め付けトルク: 3.0 N・m

電気配線工事

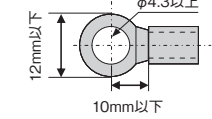
適合電線 下表の電線をご使用ください。

電源線 (VV線)	【単線】φ2.6mm(3芯) 【より線】5.5mm ² (3芯) ・分電盤からの配線
-----------	---

※より線を使用する場合は、右図に適合する丸型圧着端子を使用してください。

※定格容量(200V/20A)を考慮した配線設計をしてください。

※単線を使用する場合は、電線先端を輪形状に加工するか、右図に適合する丸型圧着端子を使用してください。



単線使用時の加工形状例

適合電線管径	呼び: 22
配線長さ	通信線 30m以内

(DNC321PKのみ)

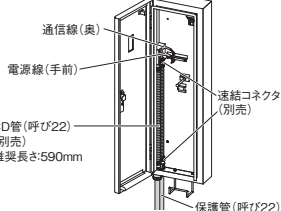
通信線	CPEV-S線(シールド付) φ0.9-1P
-----	------------------------

※電線先端を輪形状に加工してください。

1 ボックス内部へのケーブルの入線 (図は充電コントロール機能付の場合)

分電盤からの保護管をコネクタ(別途)でボックスに固定する。

CD管を上下の連結コネクタ(別売)に接続し、管内にケーブルを通しボックス内部へ入線する。※電源線を手前側(扉側)に通線してください。



漏電ブレーカ仕様(付属品)

定格電流	感度電流	品番
30A	15mA	BJS3022N

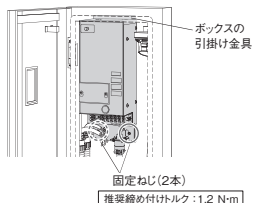


注意 ●電線の保護、および混触を防止するため、必ずCD管(呼び22)を取り付けてください。

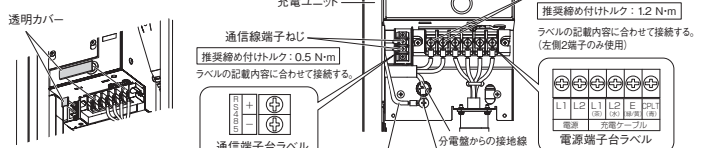
2 充電ユニットの取り付け(元に戻す)

充電ユニットを右図のようにボックスの金具に引掛け、ねじで固定する。
※この時、端子部カバーは取り付けしないでください。

充電ケーブルをサドルで固定する。
充電用コネクタを充電用コネクタ用ホルダへ挿入し、充電ケーブルをケーブルフックに巻きつける。



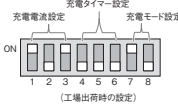
3 電源線、通信線、接地線の接続



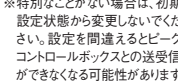
注意 ●極性を間違えて接続すると、動作しません。●電源線と信号線を接触しないように配線してください。

ディップスイッチの設定

充電設定スイッチ
充電モードと充電時の最大許容電流値、充電時間を設定するスイッチです。

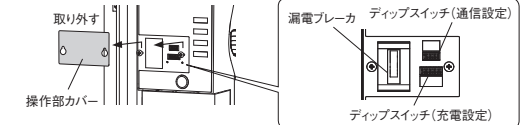


通信設定スイッチ
※DNC321PKのみ
※特別なことがない場合は、初期設定状態から変更しないでください。設定を間違えるとピークコントロールボックスとの送受信ができなくなる可能性があります。



ディップスイッチ(充電設定)では、下記のような設定ができます。

設定内容	内容説明	設定可能範囲
充電電流設定	充電時の最大許容電流値を設定します。車中は最大許容電流値範囲内で充電を行います。常に最大許容電流値で充電を行うわけではありません。一般的に最大許容電流値の設定値が大きすぎると、満充電までの時間が長くなります。最大許容電流値の設定が有効にならない場合があります。また、Mode1車種では最大充電電流の設定はできません。Mode1車種の仕様に従って充電します。特別なことがない場合は、初期設定のままとしてください。	① 6A ② 8A ③ 10A ④ 12A ⑤ 14A ⑥ 16A(初期設定) ⑦ 18A ⑧ 20A
充電タイマー設定	充電時間を設定します。充電タイマーは、充電開始後、充電用コネクタが車中に接続されている間、継続します。「連続充電」の場合、満充電まで充電します。	① 30分 ② 45分 ③ 60分 ④ 75分 ⑤ 90分 ⑥ 105分 ⑦ 120分 ⑧ 連続充電(初期設定)
充電モード設定	充電できる車種(充電モード)を設定します。充電する車種の充電モードが分からない場合は、①Mode1/3車種共用(初期設定)、②Mode3車種専用、③Mode1車種専用	① Mode1/3車種共用(初期設定) ② Mode3車種専用 ③ Mode1車種専用



ピークコントロールボックスと接続した場合の設定項目(DNC321PKのみ)

特別なことがない場合は、初期状態から変更しないでください。設定を間違えるとピークコントロールボックスとの送受信ができなくなる可能性があります。

設定内容	内容説明	設定可能範囲
RS485終端切替設定	通信ラインの終端抵抗有無を設定します。	① 終端有(初期設定) ② 終端無
アドレス設定	充電器本体のアドレスを設定します。	01~15、32(初期設定:01)
通信有無設定	ピークコントロールボックスとの通信有無を設定します。通信有設定ではMode1車種の充電はできません。DNC321PKでMode1車種を充電する場合は、通信無に設定してください。Mode1車種はピークコントロールボックスによる充電電流の制御ができます。	① 通信有(初期設定) ② 通信無

※詳しくは施工説明書をご覧ください。

ライオンアップ
基礎知識
設置事例
EV充電システム
VU(ユニオン)
ELSEEV hekia S
Mode3
ELSEEV cabi
Mode3
ELSEEV public
Mode3
ELSEEV
cabi
ELSEEV
mine
VU(ユニオン)向け
屋外コンセント
カーポート
屋外
コンセント
接地
コンセント
関連商品
施工情報



充電スタンド ELSEEV public (Mode3) 施工のポイント

＜施工上のご注意＞

- ・必ず充電ユニット1台ごとに、漏電ブレーカを設置し、専用回路としてください。
- ・充電ケーブルは、地面に触れないように充電コネクタ用ホルダに数回巻き付けてください。足を引っ掛けたり、充電ケーブルが傷ついたりして、感電・発熱・火災や故障の原因となります。
- ・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
- ・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
- ・風速40m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
- ・車が通るところに設置する場合は必ず防護柵や車止めなどを設置して、充電スタンド本体への衝突対策をしてください。
- ・使用時に充電ケーブルが引っ張られた状態になる場所に取り付けしないでください。
- ・必ず指定の電線管を使用し、地中埋設工事をする場合は300mm以上埋設して地中での電線接続はしないでください。また車両その他重量物による圧力がかかる地中埋設工事は、

- JIS C 3653(電力用ケーブルの地中埋設の施工方法)によって施工してください。
- ・地中埋設配管の場合、ケーブルを巻き付ける作業をするため、後方に300mm以上の作業スペースを確保してください。露出配管の場合、裏板を取り外して作業をするため、後方に600mm以上(左右から作業できる場合は、400mm以上)の作業スペースを確保してください。
- ・充電コネクタ用ホルダに充電用コネクタを挿抜したり、鍵を掛けるため、側面から800mm以上の作業スペースを確保してください。
- ・施工後、鍵および特殊工具は、取扱説明書・施工説明書とともに、お客様にお渡しいたします。
- ・植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器(ICD)をお使いの方は、充電器本体部からの電波が作動に影響を与える恐れがありますので、充電中は密着するような姿勢はとらないでください。
- ・製品の電源は必ず単相三線式の商用電源から配線し、対地電圧は150V以下としてください。三相三線式の内の一相を使用して配線しないでください。
- ・インバータ機器の近くに設置しないでください。

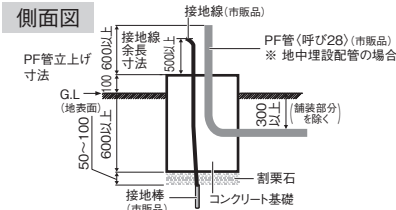
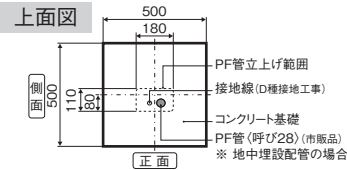
据え付け工事

【寸法表示単位：mm】

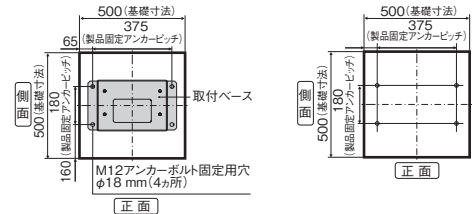
●コンクリート基礎面は傾き1°以内で仕上げてください。

コンクリート基礎工事

※コンクリート強度：18N/mm²以上



アンカーボルト施工寸法



●PF管は破線の範囲内で立ち上げてください。範囲を超えると施工できません。

●PF管の曲げ半径(内側半径)は管内径の6倍以上で曲げてください。

●下穴径やアンカーボルトの施工については各メーカーの説明書に従ってください。●旧商品(DNE3000K、DNE3300Kなど)とアンカーボルト位置は異なります。

電気配線工事

適合電線 下表の電線を使用してください。

■漏電ブレーカ 機種に合わせた漏電ブレーカを選定してください。

品番	タイプ	定格電流	感度電流
DNE3612 DNE3622 DNE3611 DNE3621	標準タイプ 6kW	40A ^{*1}	15mA
DNE3312 DNE3322	標準タイプ 3kW	20A	

※1 内線規程(JEAC8001-2022, 資料3-5-11「電気自動車(EV)用6kW充電設備の施設例」)記載の「方式A」の場合は、定格電流30Aの漏電ブレーカを使用してください。
 ※2 内線規程(JEAC8001-2022, 資料3-5-11「電気自動車(EV)用6kW充電設備の施設例」)記載の「方式A」の場合のみ、電線サイズ5.5mm²を使用できます。

■接地線

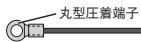
品番	タイプ	電線サイズ	端子サイズ
DNE3612 DNE3622 DNE3611 DNE3621	標準タイプ 6kW	より線3.5mm ² 以上	M5用
DNE3312 DNE3322	標準タイプ 3kW	より線2mm ² 以上	

■電源線

品番	タイプ	電線サイズ	端子サイズ
DNE3612 DNE3622 DNE3611 DNE3621	標準タイプ 6kW	より線8mm ² 以上 ^{*2}	M5用 12mm以下
DNE3312 DNE3322	標準タイプ 3kW	より線5.5mm ² 以上	M4用 12mm以下

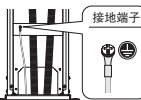
1 接地線を接地端子に接続する

①接地線に丸型圧着端子を取り付ける。
 ※丸型圧着端子を使用し、メーカー推奨の専用圧着工具を使用してください。発熱・発火の原因となります。



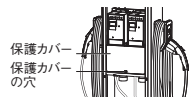
②接地線を接地端子に接続し、端子ねじを指定の締め付けトルクで締め付ける。

M5接地端子ねじ
締め付けトルク:2.4N・m
 ※接地端子の端子ねじは、指定の締め付けトルクで確実に締め付ける。接続不良は、感電の原因となります。



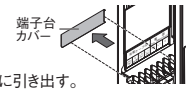
2 保護カバーを取り外す

①保護カバーの穴に指をかけたて手前に引いて取り外す。

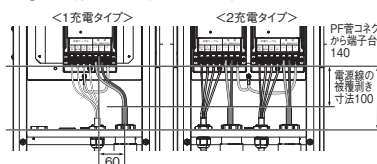


3 電源線を引き出す

①端子台カバーを取り外す。

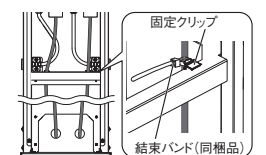


②電源線を図の寸法を目安に引き出す。



【寸法表示単位：mm】

③露出配線の場合は、配線を通したあとに電源線を張力止める。電源線を図のように、結束バンドで固定クリップに固定してください。



4 結線する

①電源線に丸型圧着端子を取り付ける。

※丸型圧着端子を使用し、メーカー推奨の専用圧着工具を使用してください。発熱・発火の原因となります。
 ※品番により端子サイズが異なります。上記の「電源線」の表をご確認ください。

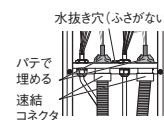
②電源線(L1、L2)を端子台に接続し、端子ねじを指定の締め付けトルクで締め付ける

③端子台カバーを取り付ける。



5 配線後にパテ埋めをする

※雨水や異物浸入防止のため、速結コネクタ上部をパテ埋めしてください。
 ※水抜き穴(ふさがらない)



6 保護カバーを取り付ける

※保護カバーの歪みや飛び出しがなく、確実に取り付けられているか確認してください。



7 前面パネルを取り付ける

①前面パネルの上部を充電スタンド本体の上部に引っ掛けて取り付け。

②同梱の特殊工具を使用し、前面パネル固定ねじ(6ヵ所)を指定の締め付けトルクで締め付ける。

M5特殊ねじ(樹脂ワッシャー付き)
締め付けトルク:2.4N・m

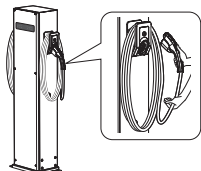
■締め付けトルク

品番	タイプ	端子台のねじサイズ	締め付けトルク
DNE3612 DNE3622 DNE3611 DNE3621	標準タイプ 6kW	M5	2.0N・m
DNE3312 DNE3322	標準タイプ 3kW	M4	1.2N・m

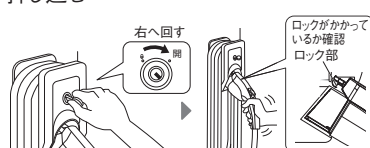
※端子台の端子ねじは、指定の締め付けトルクで確実に締め付ける。接続不良は、発熱・発火の原因となります。
 ※配線後、電源線・接地線の端子が隣の端子と接触していないか確認してください。
 ※端子台に対して真っすぐ配線されているか確認してください。

充電ケーブルの取り付け

1 充電ケーブルを充電コネクタ用ホルダに巻き付ける



2 充電用コネクタを充電コネクタ用ホルダに挿し込む



3 充電コネクタ用ホルダの鍵を閉める



＜施工上のご注意＞

- ・充電ボックス1台ごとに、必ず専用回路を設けてください。
- ・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
- ・車のぶつかるような場所をさけて設置してください。
- ・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。

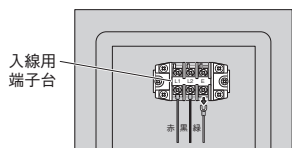
- ・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
- ・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けしないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
- ・風速15m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
- ・水抜き穴をふさがしないでください。
- ・施工後、鍵・取扱説明書・施工説明書・保証書をお客様にお渡しください。

据え付け工事

1 コンセントブロックの取り外し



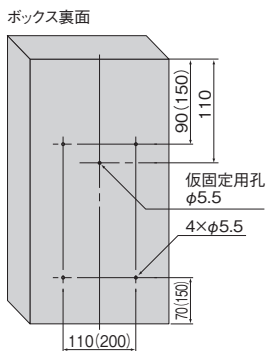
- ・コンセントブロック固定ねじを外す。
- ・コンセントブロックを下へスライドさせる。
- ・入線用端子台のカバーを外し、端子台から電線を外す。
- ・コンセントブロックを持ち上げ、取り外す。



● 床に置いた状態で取り外してください。

2 ボックス取付孔の加工

《取付孔 加工寸法》



※()内はケーブル収納タイプ

- ・ボックス裏面から、上図の寸法で取付孔を加工する。

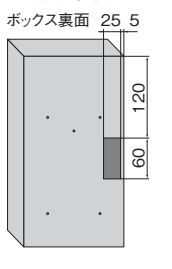
● 図の寸法を守らないと、コンセントブロックが取り付けできなくなる場合があります。

※仮固定の孔が必要な場合は上図の位置に孔加工してください。

配線を裏面から入線する場合

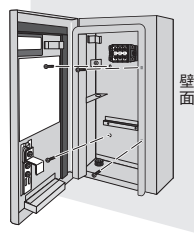
下図の範囲内で通線孔を開けてください。

寸法表示単位：mm



3 壁面への取り付け（取り付け高さについて）

※内線規程ではコンセントの取り付け高さが地上300mm以上とされていますが、電源プラグが差し込みやすい、地上900mm～1200mmの高さにコンセントの位置がくるよう取り付けをおすすめします。



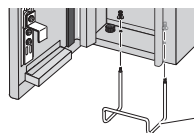
- ・壁材に適したねじを選定し、壁面へ確実に固定する。
- ※充電ボックスを取り付ける壁面は平らな面を選定してください。

推奨ねじサイズ
ねじ径5mm×長さ35mm程度
※ねじ頭の高さは6mm以下のものをご使用ください。

- ・ボックスと壁面のすきまを全周コーキング処理する
- ※水抜き穴をふさがしないでください。

● 隣接取り付けをする場合は、左右の間隔を100mm以上離してください。

4 ケーブルフックの取り付け



- ・付属のケーブルフックを図のように取り付ける。

ケーブルフック

電気配線工事

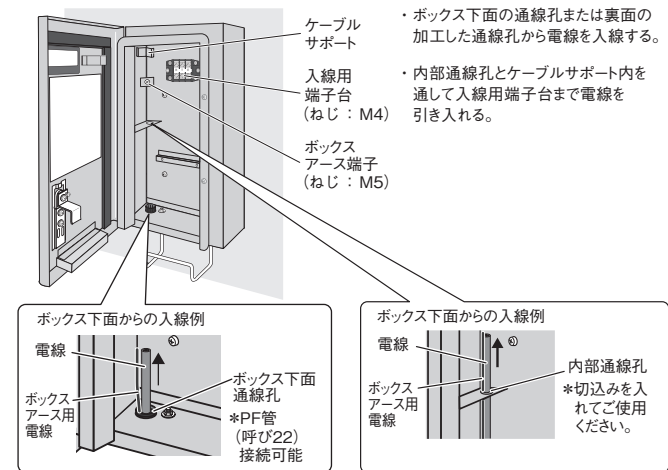
- 標準品はブレーカは内蔵しておりません。オプションで機能追加が可能ですので必要に応じて工場出荷時にご注文ください。
- D種接地工事（接地抵抗100Ω以下）を行ってください。

適合電線 下表の電線をご使用ください。

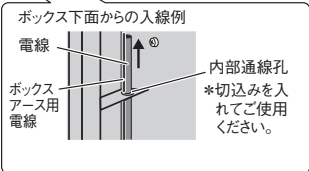
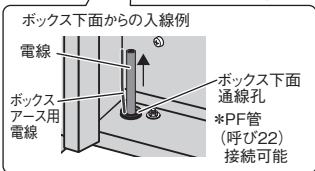
電源線 (VV線)	【単線】φ2.6mm ² (3芯) 【より線】5.5mm ² (3芯)	・分電盤からの配線
-----------	--	-----------

※より線を使用する際は、適正サイズの圧着端子を使用してください。※ボックスアース用電線（D種接地）（【単線】φ1.6、【より線】2mm²以上）が別途必要です。

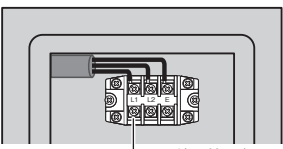
1 入線用端子台への電線の入線と接続



- ・ボックス下面の通線孔または裏面の加工した通線孔から電線を入線する。
- ・内部通線孔とケーブルサポート内を通して入線用端子台まで電線を引き入れる。



AC200V接続例



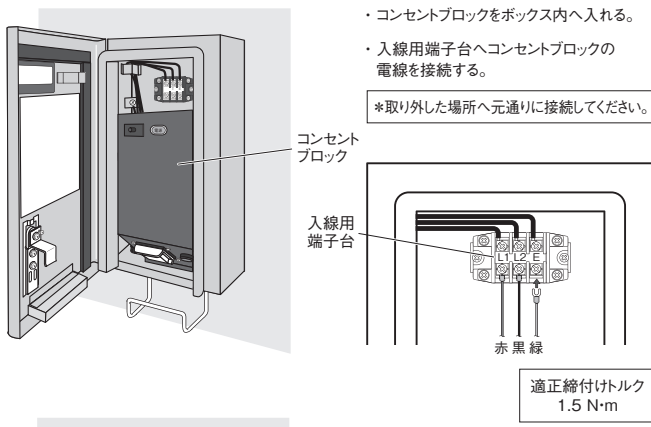
- ・入線用端子台へ電源線を接続する。

※上側の端子に接続してください。
L1・L2：1φ2W 200V
E：アース線（D種接地）
（漏電保護回路）

適正締めトルク 1.5 N・m

※ボックスアースとは別に接地が必要です。

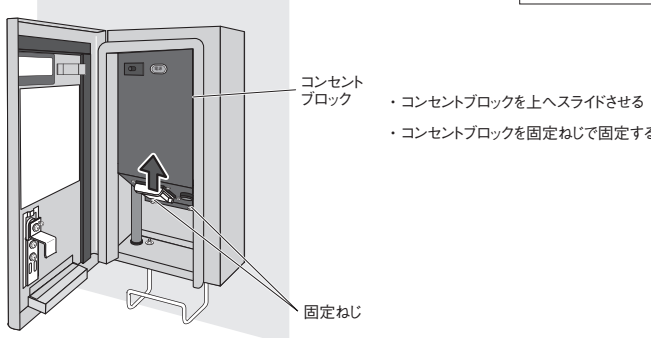
2 コンセントブロックの取り付け



- ・コンセントブロックをボックス内へ入れる。
- ・入線用端子台へコンセントブロックの電線を接続する。

※取り外した場所へ元通りに接続してください。

適正締めトルク 1.5 N・m



- ・コンセントブロックを上へスライドさせる
- ・コンセントブロックを固定ねじで固定する

固定ねじ

● ただし、2Ω以下の低抵抗の接地極を使用する場合は、ボックス内部でアース端子（E）とボックスアース端子を渡っても構いません。【内線規程】



＜ 施工上のご注意 ＞

- ・コンセント1台ごとに必ず専用回路を設けてください。
- ・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
- ・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
- ・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
- ・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けしないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
- ・風速40m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
- ・車が通るところに設置する場合は必ず防護柵や車止めなどを設置して、充電スタンド本体への衝突対策をしてください。

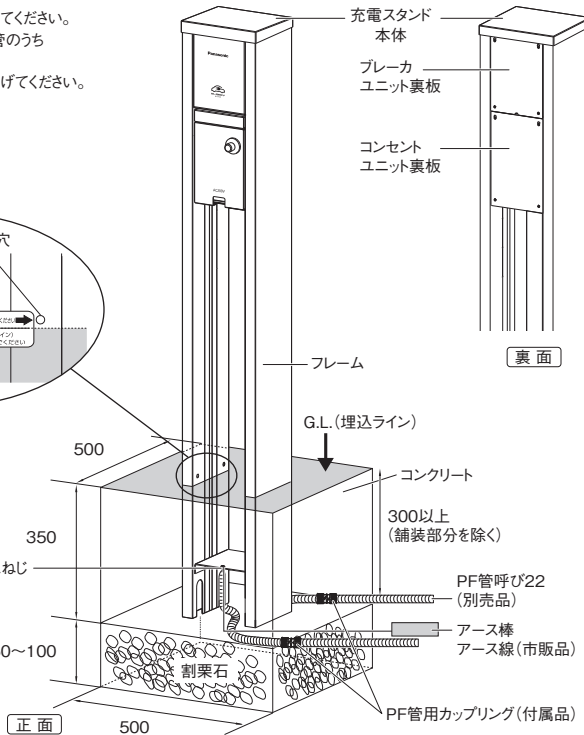
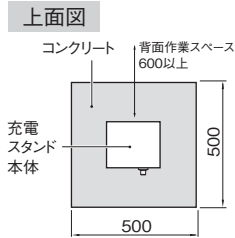
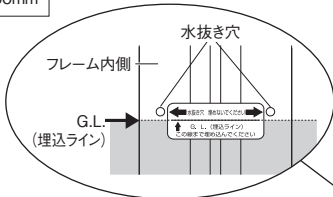
- ・コンセントユニットを増設する場合は、あらかじめ増設台数分の先行配管が必要です。増設するときは、別途コンセントユニットとそれぞれの漏電ブレーカをご準備ください。
- ・増設コンセントユニットは、上段の充電ケーブルが干渉し、扉の開閉、充電作業がしづらい場合があります。
- ・配線は、地中埋設工事にしますので、300mm以上埋設し必ずケーブル・保護管を使用し、地中での接続はしないでください。また車両その他重量物による圧力がかかる地中埋設工事は、JIS C 3653(電力用ケーブルの地中埋設の施工方法)によって施工してください。
- ・裏板を外して作業を行うので、背面に600mm以上の作業スペースを確保して設置してください。
- ・水抜き穴をコンクリートや土砂でふさがないでください。
- ・施工後、ダイヤル錠解錠シール・取扱説明書・施工説明書・保証書をお客様にお渡しく下さい。

据え付け工事

【寸法表示単位：mm】

- ご注意**
- フレーム内への水溜まり防止のため、必ず割栗石を敷いてください。
 - あらかじめPF管を2本地中配管してください。2本のPF管のうち1本は、コンセントユニットを増設するときに必要です。
 - PF管の曲げ半径(内側半径)は管内径の6倍以上で曲げてください。
 - G.L.(埋込ライン)より深く埋め込まないでください。

コンクリート基礎の条件
 コンクリート強度：160kgf/cm²以上
 寸法：500mm×500mm×350mm



ダイヤル錠について

■ 解錠方法

・ダイヤル錠解錠シールに記載してある番号に合わせて鍵を開ける。

ダイヤル錠解錠シールの一例



まず、右回して5に2回合わせる。次に、左回して3に合わせる。鍵が開きます。



■ 施錠方法

・左右どちらかに1回転以上回して番号をずらす。
 注)1回転以上回さないと開く場合があります。

※番号は変更・指定できません。

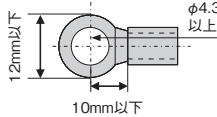
電気配線工事

- ご注意**
- 漏電ブレーカは内蔵しておりませんので、現地にてご準備ください。
 - D種接地工事(接地抵抗100Ω以下)を行ってください。
 - 充電スタンド本体内部での分岐配線はできません。

適合電線 下表の電線をご使用ください。

電源線 (VV線)	【単線】φ2.6mm(3芯) 【より線】5.5mm ² (3芯)	・分電盤から充電スタンド本体への配線 ・漏電ブレーカから電源端子台への配線
-----------	--	--

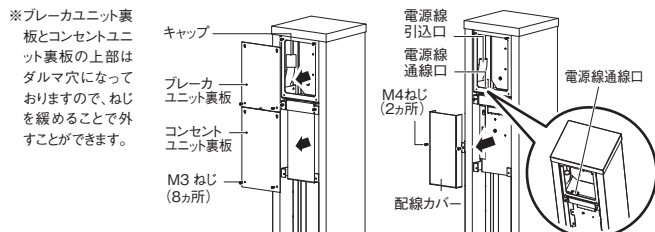
※定格容量(200V/20A 100V/15A)を考慮した配線設計をしてください。
 ※より線を使用する場合は、右図に適合する丸型圧着端子を使用してください。



工事手順

1 ケーブルを引き込む

- ・ブレーカユニット裏板とコンセントユニット裏板のねじを緩めて、取り外す。
- ・配線カバーのねじを外して、配線カバーを外す。
- ・キャップを外し、メッセンジャーワイヤーなどを用いて、電源線を電源線引込口からブレーカユニット内部に引き込む。



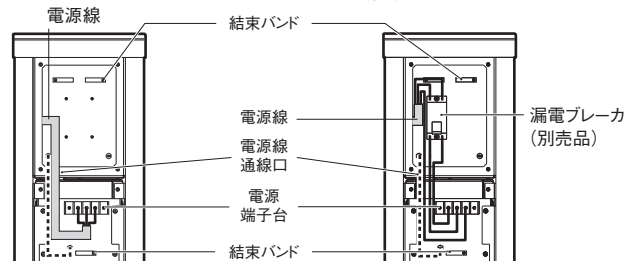
2 ケーブルを接続する

分電盤内に漏電ブレーカを設置する場合

- 分電盤からの電源線を、電源線通線口を通して、電源端子台に配線する。
- 電源線を結束バンドで張力止める。

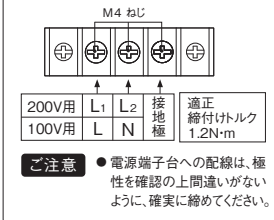
分電盤内に漏電ブレーカを設置しない場合

- 分電盤からの電源線を、漏電ブレーカ(1次側)に接続する。
- 漏電ブレーカ(2次側)から電源線通線口を通して、電源端子台に配線する。
- 電源線を結束バンドで張力止める。



※点線は出荷状態での内部配線を示します。

■ 電源端子台拡大図



漏電ブレーカの取り付け

推奨漏電ブレーカ(分岐用)〈別売品〉

定格電流	感度電流	品番
20A	15mA	BJS2022N

充電スタンド ELSEEV パブリックエリア向け 施工のポイント

＜施工上のご注意＞

- ・コンセント1台ごとに必ず専用回路を設けてください。
- ・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
- ・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
- ・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
- ・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けしないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
- ・風速40m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
- ・車が通るところに設置する場合は必ず防護柵や車止めなどを設置して、充電スタンド本体への衝突対策をしてください。
- ・コンセントユニットを増設する場合は、あらかじめ増設台数分の先行配管が必要です。増設するときは、別途コンセントユニットとそれぞれの漏電ブレーカをご準備ください。
- ・増設コンセントユニットは、1段目のコントロールボックスの干渉が少なく、扉の開閉がしやすい上から4段目に行くことをおすすめします。
- ・配線は、地中埋設工事になりますので、300mm以上埋設し必ずケーブル・保護管を使用し、地中での接続はしないでください。また車両その他重量物による圧力がかかる地中埋設工事は、JIS C 3653(電力用ケーブルの地中埋設の施工方法)によって施工してください。
- ・裏板を外して作業を行うので、背面に600mm以上の作業スペースを確保して設置してください。
- ・施工後、鍵および特殊工具は、取扱説明書・施工説明書とともに、お客様にお渡しく下さい。

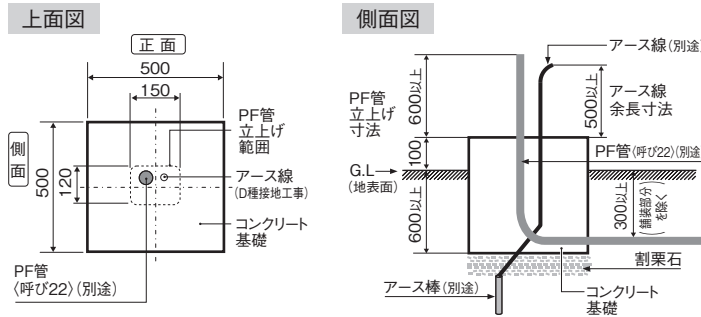
据え付け工事

【寸法表示単位：mm】

- 注意**
- コンセントユニットを増設する可能性がある場合は、あらかじめ増設台数分のPF管を立ち上げておく必要があります。(例)コンセントユニットを2台増設予定 ⇒ PF管3本立ち上げ
 - コンクリート基礎面は傾き1°以内で仕上げてください。

コンクリート基礎工事

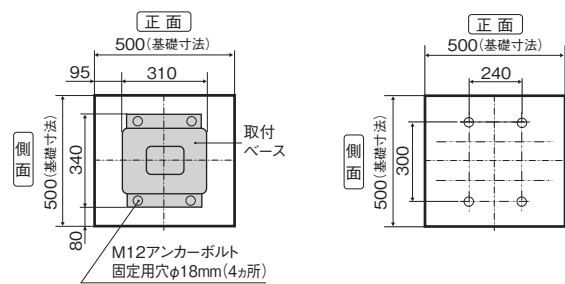
※コンクリート強度：160kgf/cm²以上



- 注意**
- PF管は破線の範囲内で立ち上げてください。範囲を超えると施工できません。

- 注意**
- PF管の曲げ半径(内側半径)は管径の6倍以上で曲げてください。

アンカーボルト施工寸法



- 注意**
- 取付ベースの固定には、おねじ式のステンレス製アンカーボルトをご使用ください。

- 注意**
- 下穴径やアンカーボルトの施工については、各メーカーの説明書に従ってください。

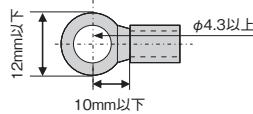
電気配線工事

- 注意**
- 漏電ブレーカは内蔵しておりませんので、現地にてご準備ください。
 - D種接地工事(接地抵抗100Ω以下)を行ってください。
 - 充電スタンド本体内での分岐配線はできません。

適合電線 下表の電線をご使用ください。

電源線 (VV線)	【単線】φ2.6mm(2芯) 【より線】5.5mm ² (2芯)	・分電盤から充電スタンド本体への配線 ・漏電ブレーカから電源端子台への配線
-----------	--	--

※より線を使用する場合は、右図に適合する丸型圧着端子を使用してください。
※定格容量(200V/20A)を考慮した配線設計をしてください。



配線図

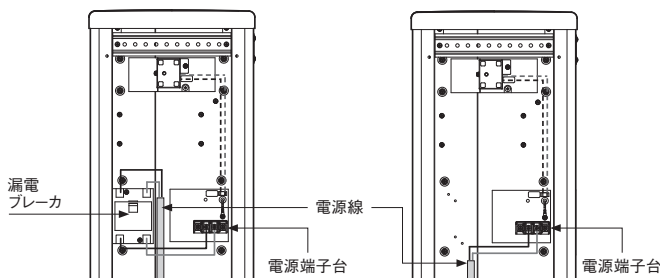
ケーブルを接続する

内部にブレーカを設置する場合

- 分電盤からの配線を、ブレーカ(1次側)に接続する。
- ブレーカ(2次側)から電源端子台へ配線する。

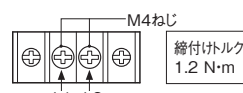
内部にブレーカを設置しない場合

- 分電盤からの配線を、電源端子台に接続する。



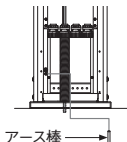
※点線は出荷状態での内部配線を示します。

電源端子台拡大図



- 注意**
- 電源端子台への配線は、極性を確認の上、間違いがないように、確実にねじを締めてください。

本体アース



漏電ブレーカの取り付け

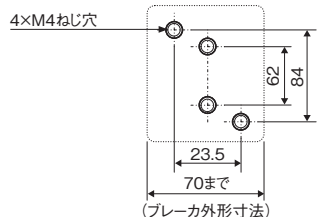
ブレーカを充電スタンド本体内に設置する場合は下記寸法をご参照ください。

推奨漏電ブレーカ(分岐用)(別売品)

定格電流	感度電流	当社品番
20A	15mA	BJS2022N

ブレーカ取付ピッチ

幅70mmまでのブレーカを取り付けることができます。





カバー付屋外コンセント・屋外コンセント 施工のポイント

＜施工上のご注意＞

- ・コンセント1台ごとに必ず専用回路を設けてください。
- ・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
- ・配線工事は、必ず「電気工士」の資格のある方が施工してください。
- ・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
- ・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。

- ・内線規程ではコンセントの取り付け高さが地上30cm以上とされていますが、充電電源プラグが差し込みやすい地上90cm～120cmの高さに取り付けをおすすめします。
- ・毎日使用しますので、堅ろうな壁に取り付けてください。
- ・器具上部は5mm以上あけて取り付けください。カバーの取り付けができなくなります。
- ・（カバー付屋外コンセント・屋外コンセントの場合）
- ・施工後、取扱説明書をお客様にお渡しください。

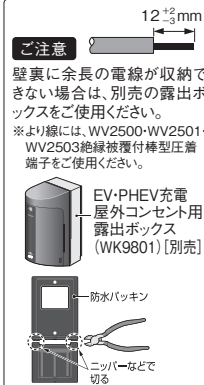
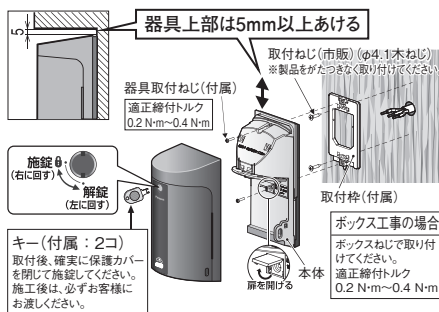
設置工事

適合電線 下表の電線をご使用ください。

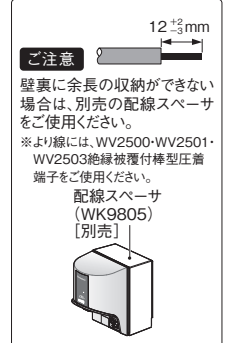
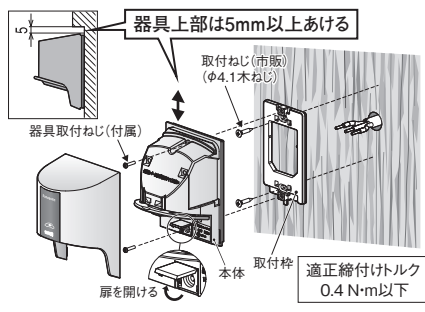
電源線(VV線)	【単線】φ2.0mm、φ2.6mm(3芯)	・漏電ブレーカから連結端子への配線
アース線	【単線】φ1.6mm～φ2.6mm	

※より線で結線する場合、棒型圧着端子をご使用ください。

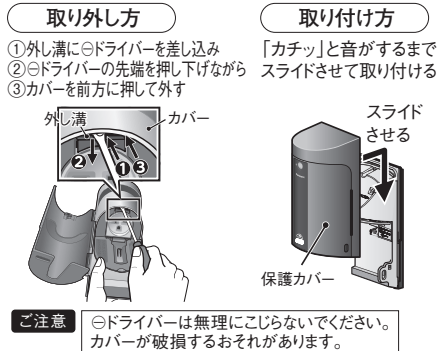
カバー付屋外コンセントの取り付け方



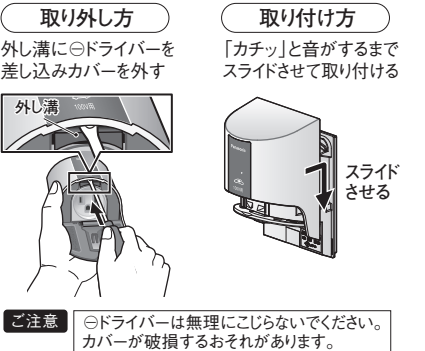
屋外コンセントの取り付け方



カバー付屋外コンセントのカバーの取り外し・取り付け方



屋外コンセントのカバーの取り外し・取り付け方



接地コンセント 施工のポイント

＜施工上のご注意＞ ※上記のカバー付屋外コンセント・屋外コンセント(施工上のご注意)をご参照ください。

設置工事

適合電線 下表の電線をご使用ください。

電源線(VV線)	【単線】φ2.0mm、φ2.6mm(3芯)	【より線】3.5mm ² ～5.5mm ² (3芯)	・漏電ブレーカから連結端子への配線
アース線	【単線】φ1.6mm～φ2.6mm	【より線】2mm ² ～5.5mm ² (3芯)	

適用圧着端子: JIS C 2805 R5.5-5相当品

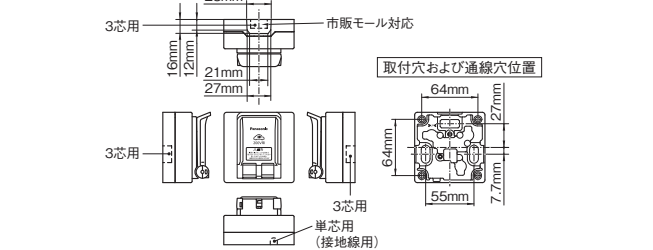
取り付け方

WK3901K/WK3911K(露出用)の場合

取付ねじの適合範囲 皿木ねじまたは丸皿木ねじ 各々 3.5～4.5

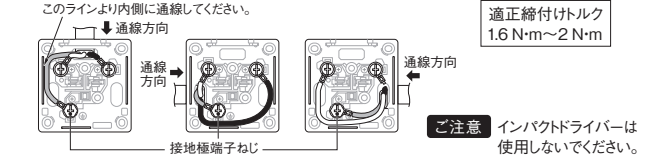
■ロックアウトと取付穴位置

ロックアウトをきれいに割るためにベンチをご使用ください。



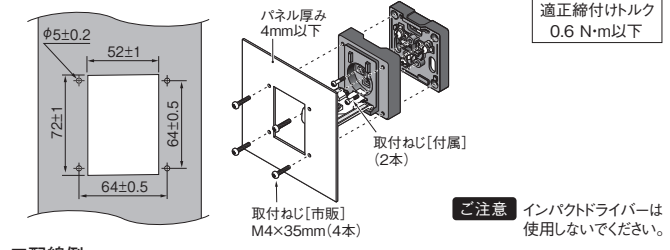
■配線例

※図はカバーを外した状態



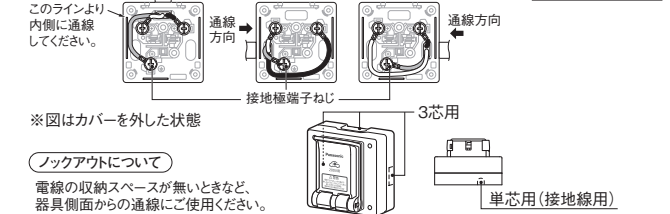
WK39015K/WK39115K(機器用)の場合

■パネルの加工寸法



■配線例

ロックアウトをきれいに割るためにベンチをご使用ください。



一般社団法人日本配線システム工業会 技術資料 JWD-T33 EV 普通充電用電気設備の施工ガイドライン 第2版より抜粋

4. 関連法令・規則等

[内線規程]3605-3 分岐回路数 (対応省令:第56, 57, 59, 63条)

2.[その他の負荷の分岐回路数]

前項以外の負荷に供給する分岐回路数については、施設される電気機械器具の容量及び使用電圧に応じて個別に算出すること。なお、定格電流が10Aを超える据置型の大形電気機械器具については、別に専用の分岐回路を設けること。(勧告)

3.[連続負荷を有する分岐回路の負荷容量]

連続負荷を有する分岐回路の負荷容量は、その分岐回路を保護する過電流遮断器の定格電流の80%を超えないこと。(勧告)

[注1] 連続負荷とは、常時3時間以上連続して使用されるものをいう。

[注2] 80%を超えて使用する場合には、過電流遮断器の動作原理(引き外し方式により温度の影響を受けないものがある。)や、電圧変動の範囲などを考慮し、連続使用状態で動作しないように留意すること。

(中略)

このことから、高負荷電動車両の充電に際しては、専用分岐回路に専用コンセントを設けることを原則とし、電動車両充電電流に見合った過電流遮断器とコンセントを選定する。

分岐回路

一般回路

■1つの分岐ブレーカから複数のコンセント・電灯を接続する分岐回路
不特定多数の機器の為に設けた分岐回路
[通常の電気機械器具を対象にしたコンセント回路]

専用回路

■1つの分岐ブレーカから1つのコンセントを接続する分岐回路
特定の機器の為に専用に設けた分岐回路
[ルームクーラー・電気オーブンなど、大形の電気機械器具を対象にした専用コンセント回路]

5. 幹線・分電盤

5-1. 分岐回路と適用遮断器

電動車両充電用分岐回路の種類と適用する遮断器は、表5-1記載の何れかとする。単相200V回路に於いて、電動車両充電の連続負荷電流(※注)が16Aを超える場合は、30A分岐回路とする。

※注[連続負荷電流]とは、3時間以上連続して過電される実効負荷電流(変動する場合はその平均)をいう。オフィスや公共施設等、住宅用以外の分電盤に設ける電動車両充電用分岐回路についても、これを準用する。

表5-1

回路電圧	分岐回路の種類	適用遮断器
単相200V	20A配線用遮断器分岐回路	2P2E 20A ELCB(※1) またはMCCB(※2)
	30A分岐回路	2P2E 30A ELCB(※1) またはMCCB(※2)

[凡例] ELCB:漏電遮断器

MCCB:配線用遮断器(過電流遮断器)

※1 ELCBは高速高感度形(0.1SEC 15mA)とする。

※2 電動車両充電用コンセント近傍にELCBを施設する場合は、当該分岐回路の遮断器をMCCBとして良い。

6. 配線設計

6-1. 電線の太さ

分岐回路の種類に応じ、使用出来る電線の最小太さは、頁6「3605-6表」記載の通りであるが、200V20A配線用遮断器分岐回路にあつては、将来電動車両負荷の容量UP時に30A分岐回路化することも出来るよう、直径2.6mm銅線または断面積5.5mm²銅線を使用(※1)すること。但し、管路(PF22相当以上)及び位置ボックス(大形四角ボックス相当以上)を設けて配線を敷設し、配線引替えに対応する場合は直径2.0mm銅線(断面積3.5mm²)の使用も可とする。

※1 ネジ無し端子式で、直径2.6mm銅線に対応していないコンセントに接続する際は、当該コンセントを設けるアウトレットボックス内にて、適切な差込形電線コネクタ等を用いて直径2.6mm→2.0mmへ電線径を変換することが出来る。

6-2. コンセントの施設数

6-2-1. 高負荷電動車両用のコンセント

当該分岐回路に接続するコンセントは1個(専用回路)とする。当該分岐回路に、他のソケット・接続器等を設けてはならない。但し、当該分岐回路の通電表示のためのパイロットランプや、電動車両充電制御回路については、この限りでない。

6-3. 接地配線

分岐回路のコンセントには、D種接地配線を施すこと。住宅用分電盤に集中接地端子を持つとき、上記接地は住宅用分電盤の集中接地端子へ接続すること。

6-4. 手元開閉器

コンセントの近傍に手元開閉器を設ける場合は、電氣的閉閉性能5,000回以上を有し、電路の両極を開閉(※1)する、開閉器を施設すること。手元開閉器に配線用遮断器(漏電遮断器(※2)または過電流遮断器)を用いる場合には、両極を開閉可能な点滅器、開閉器または電磁接触器等と組み合わせ、負荷電流の開閉操作は点滅器、開閉器または電磁接触器で行うこと。但し、当該遮断器が電動車両充電回路として特に設計されたものである旨記載のある場合はこの限りでない。

※1 遮断器を使用する場合、単相200V回路は2P2Eとする。

※2 漏電遮断器を使用する場合、OCなし(過電流引外し要素なし)としても良い。

7. 電動車両充電装置

7-2. 高負荷電動車両充電用コンセント

日配工規格 JWDS-0033による。JWDS-0033と同一の極配置を持つJIS C 8303「配線用差込接続器」適合のコンセントを使用する場合にあつては、適切なエンクロージャやアクセサリ類を併用して、前記JWDS-0033に規定の要求性能を満たすよう、施設すること。

表7-2 日配工規格 JWDS-0033「EV充電用コンセント差込プラグ」

極配置	規格		標準寸法
	刃	刃受	
		20A 250V	JWDS 0033 図2 JIS C 8303 附属書A.16による
		30A 250V	JWDS 0033 図3 JIS C 8303 附属書A.13による
		15A 125V	JWDS 0033 図4 JIS C 8303 附属書A.9による

9. 既存コンセント使用時の注意

単相 100V用

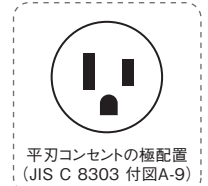
抜止形 15A・125Vコンセント



防雨形コンセント



抜止形コンセントの極配置
(JIS C 8303 付図A-17)



平刃コンセントの極配置
(JIS C 8303 付図A-9)

上図左に示すコンセントは、現在住宅等の屋側に施設する防雨コンセントとして広く普及しているもので、上図中央に示す抜止形の極配置を採用している。このコンセントは主として屋外設置される庭園灯・看板灯や、屋外で一時使用される電動工具への給電等を意図して製造されたもので、頻繁な抜き差し使用を行う電動車両充電用としては耐久性が充分でない(※1)。

※1 JIS C 8303 規定の性能要求は開閉回数100回。一般的な平刃のコンセント(上図右に示す)は開閉回数5,000回。

所定の開閉性能を超えて使用し続けると、大電流通電時の温度上昇が著しくなり、危険な状態になる場合があるので注意を要する。なお、既設の抜止形防雨コンセントは専用回路ではなく、一般回路に接続されていることが通例で、同一回路に接続されたその他負荷機器への給電と電気自動車の充電を同時に行くと、ブレーカーが作動し、同一回路の複数コンセントや照明があわせて停電となることへも、注意が必要である。従い、このコンセントは、電動車両充電用コンセントとして常用しないこと。

内線規程 JEAC8001-2016 抜粋

3597節 電気自動車等を充電するための設備等の施設(抜粋)

3597-4 分岐開閉器からコンセントまでの配線

分岐開閉器からコンセントまでの配線は、次の各号により施設すること。

①配線は専用回路とすること。

②当該専用回路は、3597-1表により施設すること。

[注]配線太さの選定について、3597-1表と同等以上の太さを条件とし、電気自動車メーカ等が指定する仕様がある場合には、その仕様によること。

3597-1表 分岐回路の種類における配線太さとコンセントの定格電流の選定

分岐回路の種類	配線太さ(銅線) 直径2.0mmもしくは2.6mm (断面積3.5mm ² もしくは5.5mm ²)	コンセントの定格電流	
		15A	20A
20A配線用遮断器		15A	15A
		20A	16A

[備考1] 20A配線用遮断器を施設する場合には、将来の電気自動車等の大型化への対応のため2.6mm(断面積5.5mm²)とするのがよい。

③当該専用回路は、漏電遮断器の地絡保護範囲内とすること。

3597-5 コンセントの施設

③コンセントの選定は、3597-2表により選定すること。

3597-2表 コンセントの選定

使用電圧	定格電流	
	15A	20A
単相100V		—
単相200V	—	

[備考1] 電気自動車等充電用コンセントは、(一社)日本配線システム工業会規格JWDS-0033(2011)「EV充電用コンセント・差込プラグ」に準拠したものであること。

電気設備の技術基準の解釈(平成28年5月25日改正) 抜粋

【電気自動車等から電気を供給するための設備等の施設】

第199条の2

2 一般用電気工作物である需要場所において、電気自動車等を充電する場合の電路は、次の各号により施設すること。

- 一 充電設備(電力変換装置、保護装置又は開閉器等の電気自動車等を充電する際に必要な設備を収めた筐体等をいう。以下この号において同じ。)と電気自動車等とを接続する電路は、次に適合するものであること。
 - イ 電路の対地電圧は、150V以下であること。ただし、前項第五号ただし書及び第六号ハにより施設する場合はこの限りでない。この場合において、同項の規定における「供給設備」は「充電設備」と読み替えるものとする。
 - ロ 充電部分が露出しないように施設すること。
 - ハ 電路に地絡を生じたときに自動的に電路を遮断する装置を施設すること。
- 二 屋側配線又は屋外配線は、第143条第1項(第一号イ、第三号及び第四号を除く。)又は第2項の規定に準じて施設すること。この場合において、同条の規定における「屋内電路」は「屋側又は屋外電路」と、「屋内配線」は「屋側配線又は屋外配線」と、「屋内に」は「屋側又は屋外に」と読み替えるものとする。

電気設備の技術基準の解釈の解説(平成28年5月25日改正) 抜粋

第199条の2【電気自動車等から電気を供給するための設備等の施設】

本条の2は、電気自動車等(プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車を含む。)の充電、もしくは電気自動車等から住宅等へ電気の供給を行う場合の施設方法の規定である。電気自動車等の普及および、電気自動車等を一般家庭等の電源等として使用する状況を踏まえ、②の解釈において条文を規制した。

第2項は、住宅等から電気自動車等に電気を供給する場合の規定である。具体的にはIEC 61851-1に規定するモード3及びモード4により施設する場合について規定している。なお、モード1及びモード2については、本条の規定は適用されないが、移動電線等に適用される基準が適用されることとなる。ここで、充電設備まで至る低圧屋内電路や屋外電路については、第33条及び第149条が適用され、これらに基づき過電流遮断器が施設される。

第一号では、充電設備と電気自動車等の電路において、一般の人が触れることを前提とした規定である。イでは直流急速充電によらない場合は、対地電圧制限は150V以下としている。ロで充電部の露出をしないようにし、ハで地絡遮断器の設置を求めている。

第二号では、屋側配線又は屋外配線について、人により密接に係る場所に施設される可能性があるため、屋側配線又は屋外配線は、屋内配線と同様に第143条の規定に準じることとした。

ライオンアツタ
基礎知識

設置事例
EV充電(プラグインハイブリッド)

ELSEEV hekia S
Modes3

ELSEEV cabi
Modes3

ELSEEV public
Modes3

ELSEEV cabi

ELSEEV mine

ELSEEV (パワ)リフト向け

カバリー付
屋外コンセント

屋外
コンセント

接地
コンセント

関連商品

施工情報



⚠️ 充電スタンドの安全に関するご注意

当社では品質、信頼性の向上に努めていますが、一般的に金属製品は使用年月とともにさびなどの腐食が発生し、最終的に継続的使用が困難な状態(寿命)が生じます。またコンセント・充電コネクタについても一般的に抜き差し回数によって継続的使用が困難な状態(寿命)が発生します。本製品も同様に使用

条件、使用場所で異なりますが、充電スタンド本体については建柱後10年程度経過すると劣化が進みますので、長くご使用いただくためお客様ご自身で定期点検表の点検頻度に基づき必ず定期的に点検してください。異常や不具合がありましたら、施工工事店までご連絡ください。

■ 施工上のご注意

⚠️ 警告	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●活線工事はしない ～感電の原因となります～ ●製品の分解・穴をあけるなどの改造はしない ～感電・火災の原因となります～ ●可燃性ガスや引火物の近くに設置しない ～火災の原因となります～ ●冠水するところには設置しない ～感電、漏電事故の原因となります～
⚠️ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●施工は、施工説明書通り正確に行う ～転倒の原因となります～ ●本体・ユニットにはD種接地工事を行う ～感電の原因となります～ ●必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置する ～感電の原因となります～ ●漏電ブレーカの動作を確認する ～感電・火災の原因となります～ ●端子ねじは推奨締めトルクで確実に締め付ける ●裏板を開けディップスイッチを操作する場合は、必ず漏電ブレーカを「切」にしてから作業する

⚠️ 注意	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●当社指定部品以外の取り付けは行わない ～強度不足など不具合が発生する原因となります～ ●モルタル急結剤、海砂などは使用しない ～さびなどの腐食が促進され、製品倒壊の原因となります～ ●製品の上に乗ったり、もたれかからない ～転倒してけがをしたり、製品が破損する原因となります～ ●絶縁抵抗計(メガー)を極間で使用しない ～極間に電子部品が接続されており、製品が破損する原因となります～
⚠️ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●荷崩れしないように保管する ～荷崩れしてけがの原因となります～ ●工事作業中は、手袋などの保護具を着用する ～けがをする原因となります～ ●運搬、設置の際は周囲の安全を十分確認する ～落下、転倒によるけがの原因となります～ ●コンクリート基礎は乾くまで十分養生する ～傾きの発生や転倒の原因となります～ ●充電スタンド本体の運搬・設置作業は2人以上で行う ●地際部には、植栽などの土がかからないように施工する ～さびなどの腐食が促進され、製品倒壊の原因となります～ ●充電ケーブルは、地面に触れないように巻き付ける ●充電ケーブルは、推奨巻き回数になるように巻き付ける ●DNE001Kへの増設コンセントユニットは、1段目のコントロールボックスの干渉が少なく、扉の開閉がしやすい上から4段目に行くことをおすすめします

■ 使用時のご注意

⚠️ 危険	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグ先端の栓柱には手を触れない ～高電圧による感電の原因となります～

⚠️ 警告	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手でコンセントや電源プラグ・充電用コネクタを触らない ●動作確認や点検時以外はインターロックスイッチを触らない ●製品の分解・改造は行わない ●電源プラグ・充電用コネクタを水につけない ●電気自動車およびプラグインハイブリッド自動車の充電用途以外で使用しない ●コンセントユニット内に電源プラグ以外のものを入れない ●テーブルタップなどを使用しない ●定格容量(200V / 20A 100V / 15A)を超えて使用しない ●充電中以外は電源プラグをコンセントに差し込んだまま放置しない ●可燃性ガスや引火物を製品の近くで使用しない ●製品をビニール袋や布や布団、服などで覆わない ●充電コネクタ用ホルダに充電ケーブルを巻き付けたまま充電しない ●漏電ブレーカやスイッチの確認・操作をする場合は、絶対に電極部に触れない ●Mode3タイプについて植込み型心臓ペースメーカ及び植込み型除細動器(ICD)をお使いの方は、充電器本体部からの電波が作動に影響を与える恐れがありますので、充電中は密着するような姿勢はとらないでください。
⚠️ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●コンセント樹脂部や充電用コネクタ・充電ケーブルに割れ・欠けなどの異常が発生した場合は、直ちに使用を中止する ～施工工事店までご連絡ください～ ●異常が発生した場合は、直ちに使用を中止する ～施工工事店までご連絡ください～ ●雨の日に使用する場合は、コンセント部や充電用コネクタの電極部に水がかからないよう使用する ●電源プラグ・充電用コネクタは、確実に奥まで差し込む ●電源プラグは根元を持って抜く ～ケーブルを持って抜くと、絶縁劣化やショートなどにより、感電・発火・火災の原因となります～ ●電源プラグの抜き差し時以外は確実に扉を施錠する ～水滴の侵入や手指の挿入による感電、ケーブル盗難や盗電されるおそれがあります～ ●使用後は充電用コネクタを充電コネクタ用ホルダに戻す ●充電ケーブルに付着した雨水などが凍結している場合は、40℃程度のお湯で凍解してから使用する

⚠️ 注意	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●製品の上に乗ったり、もたれかからない ●扉や鍵を強引に開閉しない ●扉で手や指をはさまれないよう注意する ●フレーム下部の水抜き穴をふさがない(ELSEEV mine) ～雨水の侵入により、感電、漏電、故障、腐食などの原因となります～ ●製品に殺虫剤をかけない ●製品に穴をあけるなどの追加加工はしない(裏板(下)の穴あけ加工は除く) ～穴のバリなどによるけがや電線を傷つけることによる感電、さびなどの発生により製品が破損する原因となります～ ●充電用コネクタに、落下や踏みつけなどの強い衝撃を与えない ●充電ケーブルを、人や車両などで踏みつけない ●充電用コネクタを抜くときは、強引に引っ張らない ●充電ケーブルにぶら下がったり、引っ張ったりしない
⚠️ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●充電作業は車両側の取扱説明書に従って作業する ～車両側の機器が故障する原因となります～ ●充電用コネクタはロック解除ボタンを押してから抜く ●充電ケーブルは、地面に触れないように巻き付ける ●充電ケーブルは、推奨巻き回数になるように巻き付ける

- 本製品は日本国内専用です。国外では使用しないでください。
- 夏場など直射日光が強い場所で使用する場合は、金属表面温度が高くなるおそれがありますので、特にご注意ください。
- 積雪時は適切に除雪してください。
- 電源プラグや充電用コネクタが汚れていたり、水分が付着している場合は乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
- コンセントユニット・充電ケーブルユニットおよび漏電ブレーカが冠水した場合、交換してください。
- 使用を終了した製品は、万一の場合の倒壊防止のため、放置せずに撤去してください。
- 清掃方法については取扱説明書の「お手入れと日常点検」をご確認ください。
- 表面が汚れたら、よく絞った布やぞうきんなどやわらかいものでふいてください。

■ 保守・点検時のご注意

⚠️ 警告	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●製品に水をかけて清掃しない ～感電、漏電、故障などの原因となります～ ●有機溶剤(ベンジンなど)をかけて清掃しない ～変色、破損の原因となります～ ●清掃の際、家庭用洗剤などコンセント内部にかけない ～感電、漏電、故障などの原因となります～ ●施工工事店以外は、取付・交換作業を行わない
⚠️ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れ・点検の際は必ず漏電ブレーカを「OFF」にする ●取扱説明書の定期点検表に基づき点検頻度を守って必ず定期的に点検し、異常や不具合があれば施工工事店に連絡する ●製品にさびが発生した場合、必ず早期に補修する

⚠️ 注意	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●絶縁抵抗計(メガー)は使用しない ～絶縁抵抗を計測する場合は、施工工事店へご相談ください～ ～施工工事店様へ～ 極間に電子部品が接続されており、製品が破損する原因となりますので、極間では使用しないでください。
⚠️ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●動物などの排泄物が付着することが考えられる場合は、点検頻度を増やし、安全確認を行う ●地際部には、植栽などの土がかからないように管理する ～さびなどの腐食が促進され、製品倒壊の原因となります～

ライオンアツマ

基礎知識

設置事例

EV充電インフラ
ソリューション

ELSEEV hekia S
Mode3

ELSEEV cabi
Mode3

ELSEEV public
Mode3

ELSEEV
cabi

ELSEEV
mine

ELSEEV
パブリック向け

カバー付
屋外コンセント

屋外
コンセント

接地
コンセント

関連商品

施工情報



A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.

Lined writing area with horizontal dashed lines.

カタログではお伝えしきれない商品の
詳細や納入事例など、お役立ち情報が
ご覧いただけます。

EV・PHEV充電用 充電設備Webサイト

<https://www2.panasonic.biz/jp/energy/elseev/>

ELSEEV

検索



画面デザインは変わることがあります。



外出先でカタログがなくても！

スマートフォンでの 商品検索を さらに便利に

すべて
無料

※通信費はお客様のご負担となります。

品番がわからないとき

電気設備らくらく検索

品番がわかるとき

Vカタ LINE

**安全に関する
ご注意**

- ご使用の前に、「取扱説明書」「施工説明書」をよくお読みいただき、ご不明な点はお買い上げの販売店または専門施工店にご相談の上、正しくご使用ください。
- このカタログに掲載の商品は、使用用途・場所などを限定するもの、専門施工を必要とするもの、また定期点検を必要とするものがあります。お買い上げの販売店または専門施工店にご確認ください。

ご使用にあたって

このカタログに記載の電気機器の保証期間は1年間です。
但し、商品保証書が添付されている場合は、添付商品保証書が優先されます。
また、別途品質保証契約が結ばれている場合は、品質保証契約書が優先されます。
保証期間は商品お買い上げ日(お引き渡し日)より上記期間、無料修理対応させていただきます。
また、ここでいう保証は、当社商品単体の保証にかぎるもので、当社商品の故障や瑕疵から誘発される損害については除かせていただきます。
万一故障が起きた場合は、お買い上げ日(お引き渡し日)を特定の上、お申し出ください。

ご購入の前に

- このカタログの掲載商品の希望小売価格には、消費税・配送・設置調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 印刷物と実物とは多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- このカタログの掲載商品の詳細については、販売店・専門施工店または当社におたずねください。

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます。詳しくはこちら

Panasonic GREEN IMPACT

省エネ 省エネを徹底的に追求した家電製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO₂排出量削減を目指します。

省資源 新しい資源の使用量を減らし、使用済みの家電製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

お求めは当店で

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
電材&くらしエネルギー事業部

〒571-8686
大阪府門真市門真1048
☎(06) 6908-1131 (代表)

© Panasonic Corporation 2023

本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このカタログの記載内容は
2023年10月現在のものです。

ZFCT1B393 202310-1XY